

ユーザー マニュアル

IAB (IAB 146 4K / IAB 110 2K / IAB 146 2K)

IAC (IAC 130 2K)

色と外観は製品によって異なる場合があります。本マニュアルの内容は性能の向上のために予告なく変更されることがあります。

目次

ご使用になる前に

安全のために	4
安全に関する記号	4
電気に関する注意事項	5
設置の際の注意事項	6
ご使用の際の注意事項	7
お手入れに関する注意事項	8

準備

内容物の確認	9
ポート	10
IAB 146 4K / IAB 146 2K / IAC 130 2K	10
IAB 110 2K	10
リモコン	11

デバイスの接続

キャビネット取扱時の注意事項	13
製品の取り付け	14
電源ケーブルの接続	14

プレーヤー 機能

プレーヤー	15
コンテンツの表示	15
コンテンツ実行時	16
利用可能なメニュー	16
プレーヤー と互換性のあるファイル形式	17
スケジュール	21
カスタム ホーム	22
クローン製品	23

ID 設定	24
機器 ID	24
機器 ID の自動設定	24
PC 接続ケーブル	24
画像分割	25
画像分割	25
水平方向 x 垂直方向	25
画面の位置	26
フォーマット	26
ネットワーク ステータス	27
映像モード	28
オン/オフタイマー	29
オンタイマー	29
オフタイマー	30
休日の管理	30
ティッカー	31

目次

メニュー

映像	32
オンスクリーン表示	37
サウンド	38
ネットワーク	40
ネットワーク設定（有線）	41
ネットワーク設定（ワイヤレス）	43
WPS を使用	45
システム	47
サポート	57

仕様

全般	59
プリセット タイミング モード	61

付録





サムスン製品に関するお問合せ	66
有料サービスに関する責任（お客様の負担）	67
製品に異常がない場合	67
お客様の過失によって製品が損傷した場合	67
その他	67
ライセンス	68

第 1 章 ご使用になる前に

安全のために

以下の安全に関する注意事項は、怪我や器物の破損を避けるためのものです。以下をお読みに
なり、製品を正しく使用してください。







安全に関する記号

記号	名前	意味
	警告	指示に従わない場合には、重傷または死亡事故の原因となります。
	注意	指示に従わない場合には、ケガまたは物損事故の原因となります。
	禁止	行なわないでください。
	指示	指示に従ってください。

注意









感電する危険があります。開けないでください。

注意: 感電の危険をなくすため、カバー（または背面）を外さないでください。内部には、ユーザーが対応可能な部品はありません。修理はすべて正規の修理業者にご依頼ください。





	この記号は、内部が高電圧であることを示しています。この製品の内部部品に触れると危険です。		AC 電圧: この記号が示す定格電圧は AC 電圧です。
	この記号は、操作とメンテナンスに関する重要な文書がこの製品に付属していることを示しています。		DC 電圧: この記号が示す定格電圧は DC 電圧です。
	クラス II 製品: この記号は、アースを取る必要がないことを表しています。電源のリード線を持つ製品にこの記号の表示がない場合、製品を保護アース（グラウンド）に確実に接続する必要があります。		注意。操作指示書の参照: この記号は、安全に関する詳細情報に関して、ユーザー マニュアルを参照するようにユーザーに指示するためのものです。

電気に関する注意事項

警告











-  破損した電源コードまたはプラグ、あるいはがたつきのある電源ソケットを使用しないでください。
感電または火災の原因となることがあります。
-  複数の製品をひとつの電源ソケットで使用しないでください。
電源ソケットが過熱し火災が発生することがあります。
-  濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電の原因となることがあります。
-  電源コードを無理に曲げたり引っ張ったり、または重い物を載せた状態にしないでください。
コードが破損して、火災や感電の原因となることがあります。
-  電源コードや製品を熱源の近くに置かないでください。
火災または感電の原因となることがあります。
-  電源プラグはグラグラしないよう最後まで差し込んでください。
しっかりと接続していない場合、火災の原因となることがあります。
-  電源プラグは、アースされた電源ソケットに接続してください（絶縁クラス 1 の機器のみ）。
感電またはケガの原因となることがあります。
-  電源プラグの先端や電源ソケットに付いたほこりは、乾いた布で取り除いてください。
火災の原因となることがあります。


注意

-  製品の使用中に電源コードを抜かないでください。
感電により製品が破損することがあります。
-  Samsung が提供している付属の電源コードを必ず使用してください。他の電気機器には使用しないでください。
火災または感電の原因となることがあります。
-  電源コードは、遮るものがない場所にある電源ソケットに接続してください。
問題が発生した場合は、電源コードを抜いて製品の電源をオフにする必要があります。
-  電源コードを電源ソケットから抜くときは、プラグ部分を持ってください。
感電または火災の原因となることがあります。






設置の際の注意事項

警告

-  ろうそく、虫除けまたはタバコを製品の上に置いたり、製品を熱源の近くに設置したりしないでください。
火災の原因となることがあります。
-  製品を本棚やクローゼットなどの換気の悪い場所に設置しないでください。
内部温度が上昇し火災が発生することがあります。
-  安定しないまたは振動する場所（不安定な棚、傾斜面など）に製品を設置しないでください。
 - 製品が落下して破損したり、ケガの原因となることがあります。
 - 振動の多い場所で製品を使用すると、製品が破損したり火災の原因となることがあります。
-  製品を直射日光の当たる場所や、ストーブなどの熱源にさらされる場所に設置しないでください。
製品の寿命が短くなったり火災の原因となることがあります。
-  製品をお子様の手の届くところに設置しないでください。
製品が落下してお子様のケガの原因となることがあります。
-  食用油（大豆油など）を使用すると、製品の破損や変形の原因となります。製品をキッチンやキッチン カウンターの近くに設置しないでください。
-  製品を壁に設置する場合は、専門の取付業者にご依頼ください。
 - 無資格で取り付けを行うと、ケガの原因となることがあります。
 - 認可されているキャビネットを必ず使用してください。
-  製品を設置するときには、換気のために壁から 10cm 以上離してください。
内部温度が上昇し火災が発生することがあります。
-  梱包用のビニール袋は、お子様の手の届かないところに置いてください。
お子様がビニール袋で窒息することがあります。
-  製品を車内に設置したり、ほこり、湿気（水切りなど）、油または煙にさらされる場所に設置したりしないでください。
火災または感電の原因となることがあります。








-  設置後は、LED サイネージ製品を除湿してから使用することをお勧めします。
 - これにより、湿気による損傷を防ぎ、最適な性能を維持できます。
 - 製品の除湿については、付属の設置マニュアルを参照してください。
設置マニュアルは www.samsung.com/displaysolutions からダウンロードできます。








注意

-  製品の前面を下にして置かないでください。
画面が破損することがあります。
-  製品をキャビネットや棚に設置するときには、製品の前面下側がはみ出ないようにしてください。
 - 製品が落下して破損したり、ケガの原因となることがあります。
 - 製品に合ったサイズのキャビネットや棚に設置してください。
-  製品を移動させるときは落下に十分ご注意ください。製品の故障やケガの原因となります。
-  製品を置くときは丁寧に置いてください。
製品の故障やケガの原因となることがあります。
-  通常とは異なる場所（大量の細かいほこり、化学物質、極端な高温または低温にさらされる場所、湿気の多い場所、あるいは長期間にわたって製品を連続稼働させる必要のある場所）に製品を設置した場合には、製品性能に深刻な影響を与える可能性があります。
これらの場所に製品を設置する場合は、サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルにご相談ください。







ご使用の際の注意事項

警告

-  製品内部は高電圧になっています。製品の分解、修理または改造は絶対に行わないでください。
 - 火災または感電の原因となることがあります。
 - 修理が必要な場合は、サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルまでお問い合わせください。
-  製品が落下したりケースが破損した場合は、電源スイッチをオフにし、電源コードを抜いてから、サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルまでご連絡ください。
そのまま使用し続けると、火災や感電の原因となることがあります。
-  重い物や、お子様のお気に入りのおもちゃや菓子などを製品の上に置かないでください。
お子様がこれらのおもちゃや菓子を取ろうとして重い物や製品自体が落下し、重傷の原因となることがあります。
-  電源コードなどのケーブルを使用して製品を引っ張らないでください。
ケーブルが破損して、製品の故障、感電または火災の原因となることがあります。
-  電源コードやその他のケーブルを引っ張って製品を持ち上げたり移動させたりしないでください。
ケーブルが破損して、製品の故障、感電または火災の原因となることがあります。
-  テーブルクロスやカーテンで通気口を塞がないようにしてください。
内部温度が上昇し火災が発生することがあります。
-  金属性の物（箸、硬貨、ヘアピンなど）や可燃物（紙、マッチなど）を、通気口や入出力ポートなどから製品内に入れないでください。
 - 水やその他の異物が製品内に入ったときには、電源をオフにし、電源コードを抜いてください。サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルまでご連絡ください。
 - 製品の故障、感電または火災の原因となることがあります。

-  水の入った容器（花瓶、コップ、瓶など）や金属性の物を製品の上に置かないでください。
 - 水やその他の異物が製品内に入ったときには、電源をオフにし、電源コードを抜いてください。サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルまでご連絡ください。
 - 製品の故障、感電または火災の原因となることがあります。
-  製品を移動するときは、電源スイッチをオフにして、電源ケーブルなどの接続ケーブルをすべて取り外してから移動してください。
コードが破損して、火災や感電の原因となることがあります。
-  製品から異音、焦げくさい臭い、または煙が発生した場合は、直ちに電源コードを抜いてサムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルまでご連絡ください。
感電または火災の原因となることがあります。
-  落雷や雷雨があるときは、製品の電源をオフにして電源ケーブルを抜いてください。
火災または感電の原因となることがあります。
-  製品の上に物を落としたり、衝撃を与えないでください。
火災または感電の原因となることがあります。
-  ガス漏れが発生した場合は、製品および電源プラグに触れないようにして、直ちに換気を行ってください。
火花が発生して、爆発または火災の原因となることがあります。
-  可燃性のスプレーや物を製品の近くで使用したり、製品の近くに置いたりしないでください。
爆発または火災の原因となることがあります。

注意

-  画面は明るく設定されています。画面から十分な距離を保ってください。
 - 画面を近くから見続けると、目に悪影響を及ぼします。
 - 画面から少なくとも推奨視聴距離(ピクセル ピッチ x 3.5 m)を確保してください。
e.g.) IAB 146 4K の場合: 推奨距離は $0.84 \times 3.5 \text{ m} = 2.9 \text{ m}$ 以上です
-  加湿器やコンロを製品の周辺で使用しないでください。
火災または感電の原因となることがあります。
-  電源を長時間オンの状態にするとディスプレイが高温になるため、ディスプレイには触れないようにしてください。
-  製品の上に重い物を置かないでください。
製品の故障やケガの原因となることがあります。
-  休暇などで長期間製品を使用しない場合には、電源コードを電源ソケットから外してください。
ほこりの堆積と温度上昇により、火災、感電または漏電が発生することがあります。
-  細かな付属品は、お子様の手の届かないところに保管してください。

お手入れに関する注意事項

LED ランプが露出してモニターの正面から見えている場合は、LED ランプが落下したり破損したりする恐れがあるため、その部分に触れないように注意してください。

外装の掃除については、Samsungより提供される設置マニュアルを参照してください。

(設置マニュアルは www.samsung.com/displaysolutions からダウンロードできます。)

本製品内部の清掃が必要な場合は、サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤルまでお問い合わせください(別途作業費がかかります)。

第2章 準備

内容物の確認

- ✎ 内容物が不足している場合は、製品の購入先にお問い合わせください。
- ✎ 付属品の外観は図とは異なることがあります。
- ✎ 製品にスタンドは付属していません。スタンドを取り付ける場合、別途購入してください。



簡易ユーザーガイド



保証書
(一部の地域では利用できません)



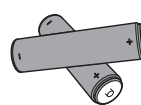
規制ガイド



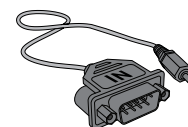
電源コード
(IAB 146 4K, IAB 146 2K,
IAC 130 2K:x 2 / IAB 110 2K:x 1)



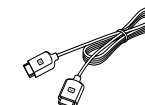
リモコン



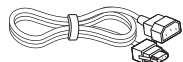
電池 (AAA x 2)
(一部の地域では利用できません)



RS232C アダプタ



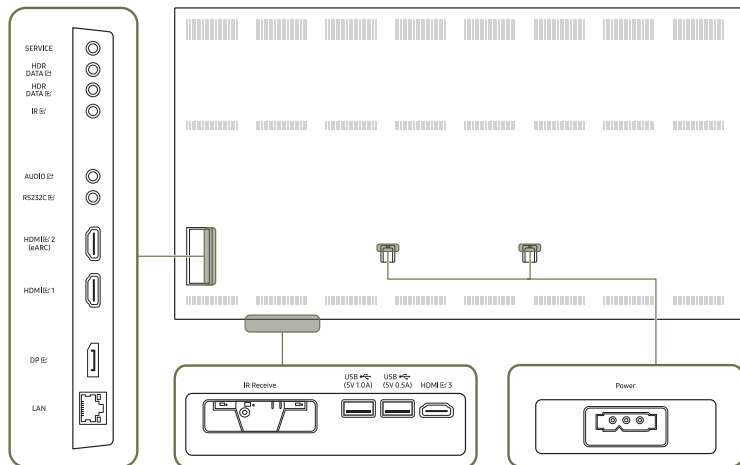
OCM ケーブル
(IAB 146 4K, IAB 146 2K,
IAC 130 2K:x 4 / IAB 110 2K:x 3)



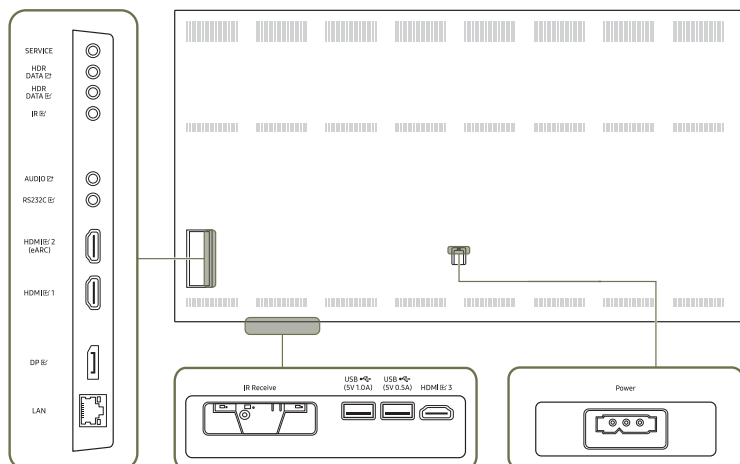
電源延長ケーブル
(IAB 146 4K, IAB 146 2K,
IAC 130 2K:x 2 / IAB 110 2K:x 1)

ポート

IAB 146 4K / IAB 146 2K / IAC 130 2K



IAB 110 2K

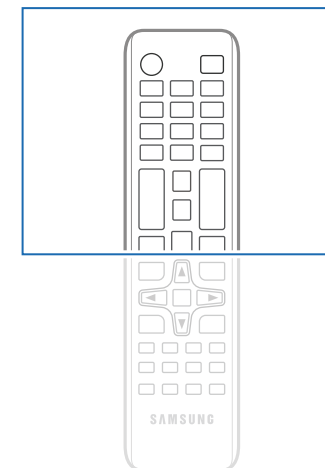
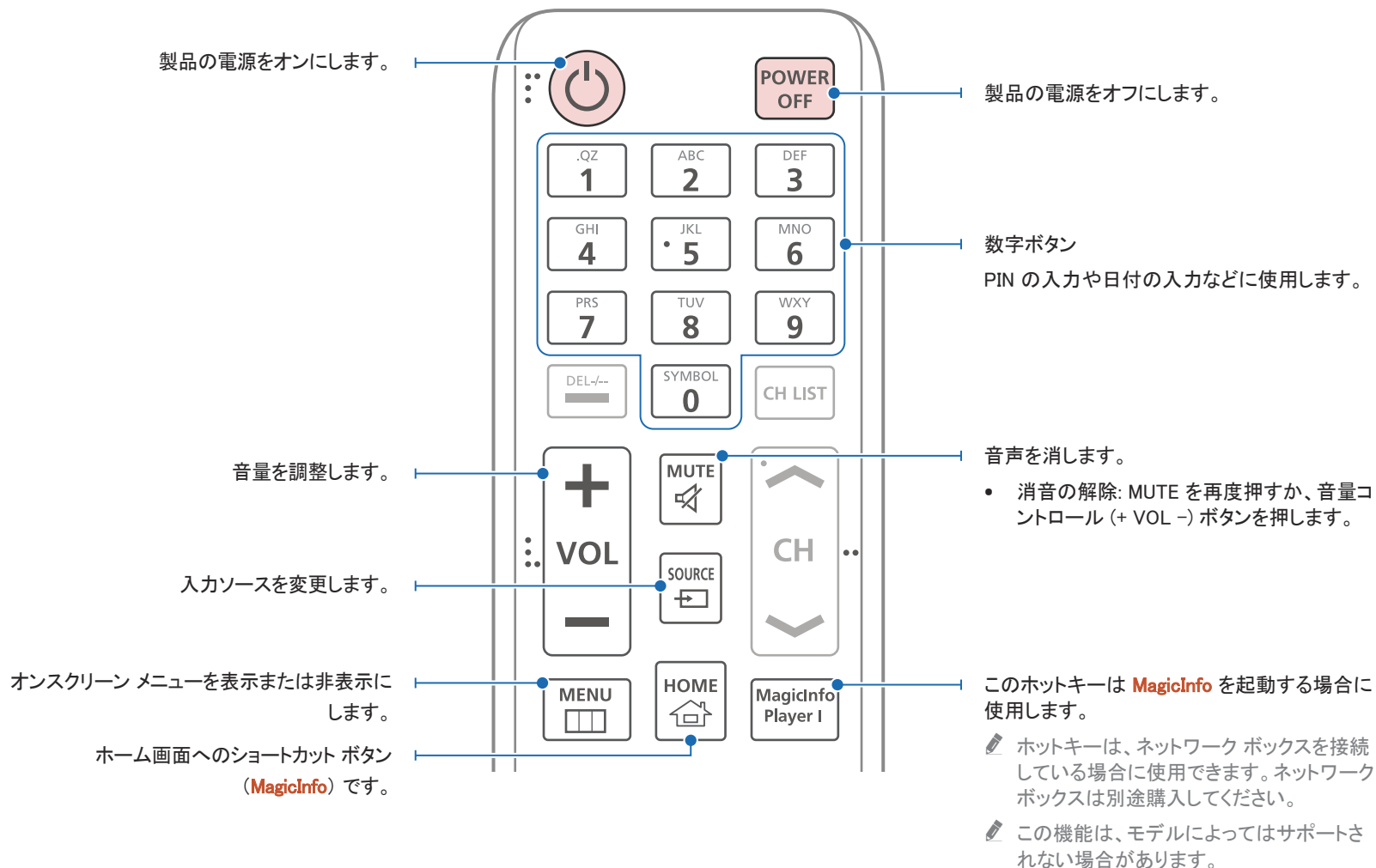


ポート	説明
SERVICE	サービス技術者が使用します。
HDR DATA 1	次のキャビネットの HDR DATA 2 ポートに接続します。
HDR DATA 2	前のキャビネットの HDR DATA 1 ポートに接続して、ビデオデータを受信します。
IR	リモコンからの信号を受信するために外部 IR ケーブルを接続します。
AUDIO 1/2	オーディオ ケーブルを通じてオーディオ デバイスに音声を出力します。
RS232C	RS232C アダプタを使用して、MDC に接続します。
HDMI 1	HDMI ケーブルまたは HDMI-DVI ケーブルを使用して、入力信号デバイスに接続する。
HDMI 2 (eARC)	
HDMI 3	
DP	DP ケーブルを使用して PC と接続します。
LAN	LAN ケーブルで MDC とインターネットに接続します。(100 Mbps) ✎ 接続には カテゴリー 7 (*STP タイプ) のケーブルをご使用ください。 *Shielded Twist Pair.
USB (5V 1.0A)	USB メモリ デバイスに接続します。 ✎ 本製品のUSBポートは、最大1.0Aの定電流に対応しています。最大値を超えると、USB ポートが動作しない場合があります。
USB (5V 0.5A)	USB メモリ デバイスに接続します。 ✎ 本製品のUSBポートは、最大0.5Aの定電流に対応しています。最大値を超えると、USB ポートが動作しない場合があります。

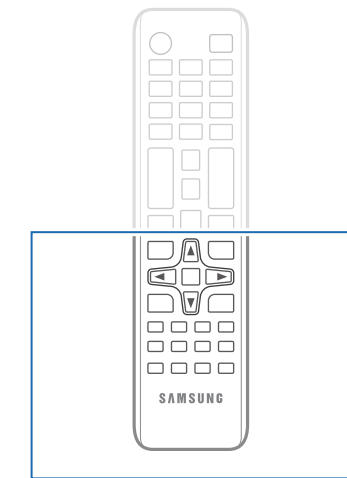
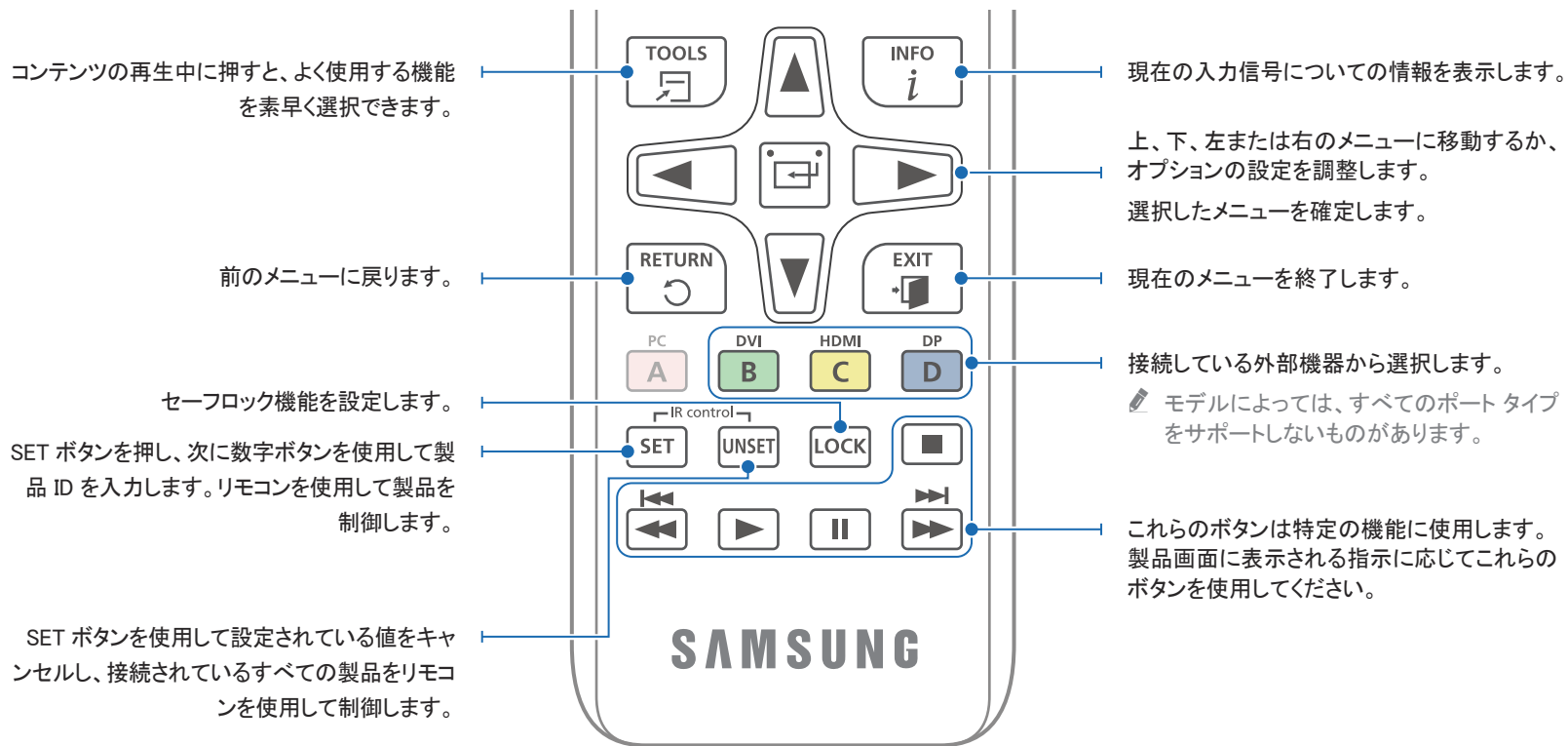
リモコン

✎ 本製品のリモコンを使用している場所で他の表示デバイスを使用すると、誤って他の表示デバイスを操作してしまう場合があります。

✎ 以下の図で説明のないボタンは本製品では使用できません。



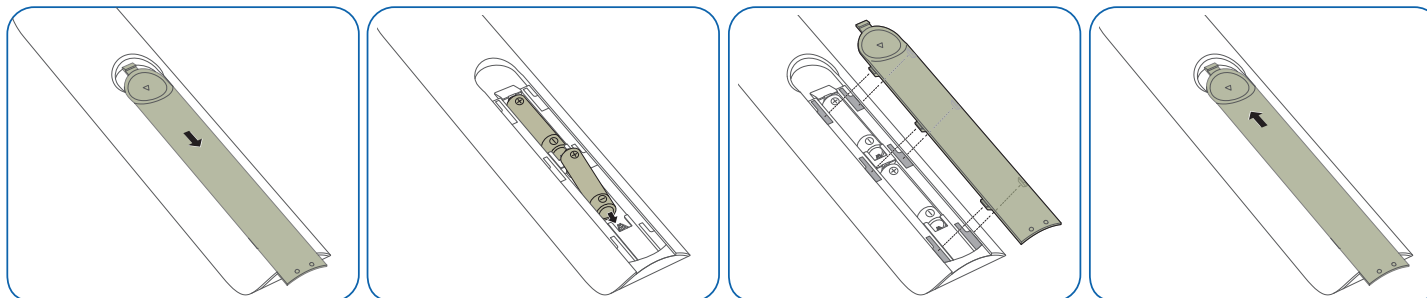
✎ 製品が異なる場合、リモコンのボタン機能は異なることがあります。



製品が異なる場合、リモコンのボタン機能は異なることがあります。

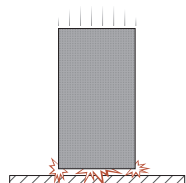
リモコンの電池交換方法 (AAA x 2)

リモコンを長期間使用しないときは、電池を取り外しておいてください。

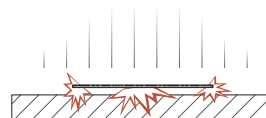


第 3 章 デバイスの接続

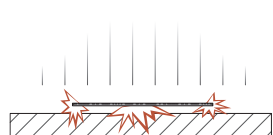
キャビネット取扱時の注意事項



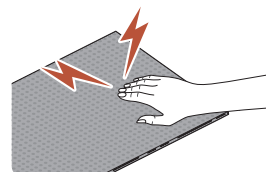
[外部からの衝撃や製品の落下を防ぐための注意事項]
保護ブラケットを取り外した後、製品を外部の衝撃や振動にさらさないように注意します。製品がいかなる高さからも落下しないようにします。



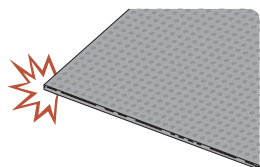
[LED の損傷を防ぐための注意事項]
保護ブラケットを取り外した後、製品の LED 面を下にして床に置いてはいけません。



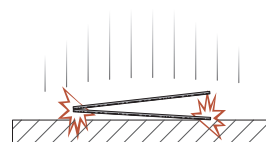
[LED の損傷を防ぐための注意事項]
製品が床に水平に置いてある時、振動や外部の衝撃にさらさないように注意します。



[LED の静電気による損傷を防ぐための注意事項]
静電気防止用手袋をつけずに製品を触ってはいけません。
• 製品に触る時は、必ず、静電気防止用手袋をつけます。



[角部の損傷を防ぐための注意事項]
キャビネットの角部が損傷しないように、特に注意します。

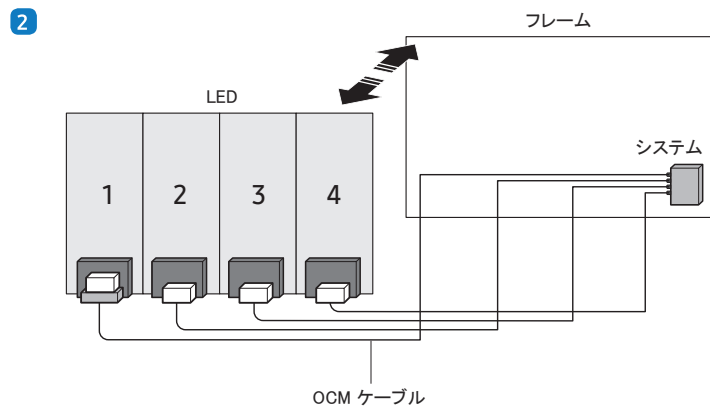
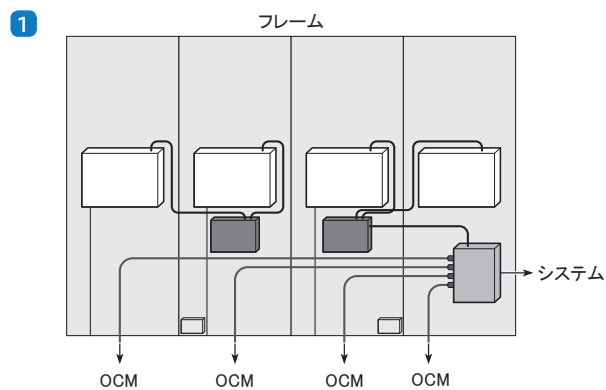


[LED の損傷を防ぐための注意事項]
本製品を持ち上げる際には、モジュールフレームがメインフレームから離れないように注意してください。

製品の取り付け

- 取り付けは、必ず、専門の取り付け業者に委ねます。取り付けの詳細については、製品を購入した販売店にお問い合わせください。
- 製造元から提供されたフレーム キットを使用して、製品を取り付けます。詳細については、設置ガイドを参照してください。
- ユーザーが自分で製品を取り付けた場合、それに起因する製品の損傷、ユーザーまたは他の人々への損害について、Samsung は責任を負いません。

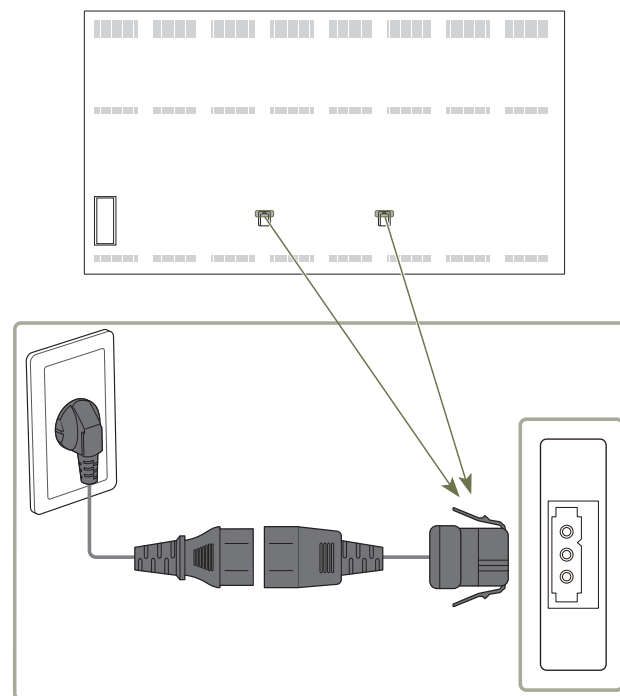
e.g.) IAB 146 4K



電源ケーブルの接続

- すべてのケーブルを接続した後、電源ケーブルを接続します。
- 外部機器を接続する前に、必ず、電源ケーブルを外します。
- モデルによってはAC電源ケーブルが付属していない場合があります。別途必要な場合は、本製品をご購入いただいた販売店にお問い合わせください。

e.g.) IAB 146 4K




第4章 プレーヤー機能

リモコンの HOME ボタンを使ってアクセスします。

プレーヤー

HOME  → **プレーヤー** → ENTER 


スケジュール付きのチャンネル、テンプレート、ファイルなどのさまざまなコンテンツを再生します。

 この機能は、モデルによってはサポートされない場合があります。



 表示画面は製品のモデルによって異なる場合があります。

 この機能を使用する前に、必ず **現在時刻設定** を設定してください。

番号	説明
1	内部メモリまたは外部メモリを選択します。
2	サーバー上で設定されているコンテンツ、テンプレート、およびスケジュールを再生します。 <ul style="list-style-type: none">サーバーと接続しているか（承認されているか）は、プレーヤー 画面で確認できます。ネットワークチャンネルの実行中にサーバーとの接続を確認するには、リモコンの INFO を押します。 <ol style="list-style-type: none">プレーヤー 画面の ネットワークチャンネル を選択します。ネットワークチャンネル に登録されているチャンネルがない場合は、チャンネルがありません。というメッセージが表示されます。ネットワークチャンネル が起動します。
3	サーバー上に保存されているコンテンツを再生します。
4	内部メモリをの マイテンプレート フォルダに保存されているテンプレートを再生します。  この機能は、モデルによってはサポートされない場合があります。
5	目的のコンテンツリストを検索するための条件となるコンテンツタイプを選択します。
6	別の プレーヤー オプションを設定します。

コンテンツの表示

- 内部メモリまたは外部メモリを選択します。選択したメモリに保存されているファイルが表示されます。
- 目的のファイルを選択します。コンテンツが画面に表示されます。（互換性があるファイル形式の詳細については、「プレイヤーと互換性のあるファイル形式」のセクションをお読みください。）

コンテンツ実行時

リモコンの操作ボタン

リモコンのボタンを押すと、プレイリストのコンテンツを再生、一時停止、またはスキップできます。

ボタン	機能
TOOLS	メニュー バーを表示します。
INFO	コンテンツの一般情報を表示します。
▶	次のファイルまたはページに移動します。
◀	前のファイルまたはページに移動します。
⏪ / ▶ / ⏩	スライドショーまたはビデオコンテンツを再生または停止します。
■	コンテンツの表示を停止し、 プレーヤー 画面に移動します。
◀◀	ビデオコンテンツの巻き戻しを行います。
▶▶	ビデオコンテンツの早送りを行います。

✎ Internal Memory または USB に画像ファイルが 1 つしかない場合、スライドショーは再生されません。

✎ USB 内のフォルダ名が長すぎる場合、フォルダを選択できません。

✎ **コンテンツの向き** の **ポートレート** オプションは、解像度が 3840 × 2160 を超えるコンテンツには使用できません。

✎ 解像度が 3840 × 2160 を超えるビデオの **コンテンツ サイズ** は、**全画面** のみをサポートします。

利用可能なメニュー

設定を変更するには、コンテンツの再生中にリモコンの TOOLS ボタンを押します。

メニュー	説明
再生リスト	現在再生中のコンテンツ項目のリストを表示します。
Web 要素のズーム	50 / 100 / 200 / 300
サウンド モード	再生中のコンテンツの音声設定をカスタマイズします。
すべてリピート / 1 曲をリピート	繰り返しモードを設定します。
BGM	コンテンツの再生中に流す BGM を設定します。
リセット	BGM をリセットします。
一時停止	BGM を一時停止します。
前へ	リスト内の前の BGM を再生します。
次へ	リスト内の次の BGM を再生します。

✎ **リセット**、**一時停止**、**前へ**、**次へ** は BGM が設定されている場合にのみ表示されます。

✎ この機能は、モデルによってはサポートされない場合があります。

プレーヤー と互換性のあるファイル形式

- サポートされるファイル システムには FAT32 および NTFS があります。
- 垂直および水平解像度が最大解像度を超えているファイルは再生できません。ファイルの垂直および水平解像度を確認してください。
- サポートされているビデオおよびオーディオ コーデックの種類とバージョンを確認してください。
- サポートされているファイルのバージョンを確認してください。
 - ✎ PowerPoint は、バージョン 97 から 2013 をサポートしています
- ✎ USB と **内部メモリ** 間でファイルを転送するには、**オプション** → **送信** をクリックします。**OK** メッセージが表示されるまで、50 秒ほどお待ちください。
 - テンプレート ファイルの場所
 - **内部メモリ** → USB 転送: USB → MagicinfoSlide フォルダの配下
 - USB → **内部メモリ** 転送: **内部メモリ** → マイ テンプレート フォルダの配下
 - その他のファイルの場所 (テンプレート以外)
 - **内部メモリ** → USB 転送: USB → MagicinfoSlide フォルダの配下
 - USB → **内部メモリ** 転送: ルート フォルダの配下
- ✎ この機能は、モデルによってはサポートされない場合があります。

ネットワーク スケジュール マルチフレーム

再生の制限事項

- FHD 動画ファイルは 1 ~ 3 つを同時に再生できます。また、UHD 動画ファイルおよび FHD 動画ファイルは同時に 1 つのみ再生可能です。縦再生モードでは、FHD 動画ファイルを 3 つ同時に再生できます。また、UHD 動画ファイルは同時に 1 つのみ再生可能です。
- Microsoft Office** ファイル (PPT および Word ファイル) と **PDF** ファイルの場合、同時に使用できるファイル タイプは 1 つのみです。
- LFD (*.LFD) ファイルはサポートされていません。
- 解像度が 3840 × 2160 を超えるコンテンツはサポートされません。

音声出力の制限事項

- 複数の音声出力を使用することはできません。
- 再生の優先順位: ネットワーク BGM → ローカル BGM → ユーザーが選択したメイン フレームのビデオ ファイル
 - ✎ ネットワーク BGM: この設定は、サーバー スケジュール作成時に行うことができます。
 - ✎ ローカル BGM: BGM 設定は、**プレーヤー** 再生中に TOOLS ボタンを押すと表示されるツールを使って行います。
 - ✎ ユーザーが選択したメイン フレーム: メイン フレーム設定は、サーバー スケジュール作成時に行うことができます。

テンプレート ファイル (*.LFD)

制限事項

- USB 記憶装置に Contents および Schedules フォルダが発行されていることを確認します。
 - ✎ 適切に発行されたコンテンツは、USB デバイスに Published Content  として表示されます。
 - ✎ USB デバイスに発行したコンテンツ (Published Content ) を **内部メモリ** にコピーする場合、**内部メモリ** には Published Content  のコンテンツのみ表示されます。Contents および Schedules フォルダは、**内部メモリ** の配下には表示されません。

再生の制限事項

- 最大で 2 つのビデオ (**ビデオ**) ファイルを再生できます。
- Microsoft Office** ファイル (PPT および Word ファイル) と **PDF** ファイルの場合、同時に使用できるファイル タイプは 1 つのみです。
- 複数の動画ファイルを同時に再生する場合、表示エリアがお互いに重なっていないか確認してください。

音声出力の制限事項

- 複数の音声出力を使用することはできません。
- 再生の優先順位: ネットワーク BGM → ローカル BGM → ユーザーが選択したメイン フレームのビデオ ファイル

サポートされるビデオコーデック

ファイル形式	コンテナ	ビデオコーデック	解像度	フレームレート (fps)	ビットレート (Mbps)	オーディオコーデック
*.avi	AVI MKV ASF MP4 3GP MOV FLV VRO VOB PS TS SVAF	H.264 BP/MP/HP	3840 x 2160	120	60	Dolby Digital LPCM ADPCM(IMA, MS) AAC HE-AAC WMA Dolby Digital+ MPEG(MP3) AC-4 G.711(A-Law, μ -Law) OPUS
*.mkv		HEVC (H.265 - Main, Main10)			100	
*.asf		Motion JPEG		30	80	
*.wmv		MVC	1920 x 1080	60	20	
*.mp4		MPEG4 SP/ASP				
*.mov		Window Media Video v9 (VC1)				
*.3gp		MPEG2				
*.vro		MPEG1				
*.mpg		Microsoft MPEG-4 v1, v2, v3				
*.mpeg		Window Media Video v7(WMV1), v8(WMV2)				
*.ts		H 263 Sorenson	30			
*.tp		VP6				
*.trp						
*.flv						
*.vob						
*.svi						
*.m2ts		AV1	3840 x 2160	120	80	
*.mts						
*.webm	WebM	VP8	1920 x 1080	60	20	Vorbis
		VP9 (Profile 0, profile 2 supported)	3840 x 2160	60	80	
		AV1		120	80	
*.rmvb	RMVB	RV8/9/10 (RV30/40)	1920 x 1080	60	20	RealAudio 6

その他の制限事項

- コンテンツに問題があると、コーデックが正しく機能しないことがあります。
- コンテンツまたはコンテナにエラーがある場合、動画コンテンツは再生できないか、再生できても正常に再生されません。
- TVの対応レーティングを超える標準のビットレート / フレーム レートを使用している場合、サウンドまたは動画が動作しないことがあります。
- インデックス テーブルにエラーがある場合、シーク(ジャンプ)機能は動作しません。
- ネットワーク接続を通じて動画を再生する場合、データ転送速度により動画がなめらかに再生されないことがあります。
- USB / デジタル カメラ デバイスによっては、TV に対応していないものがあります。
- HEVC コーデックは MKV / MP4 / TS コンテナでのみ使用できます。
- MVC コーデックは部分的にサポートされます。

ビデオ デコーダ

- H.264 UHD はレベル 5.1まで、H.264 FHD はレベル 4.2 まで対応しています(テレビは FMO / ASO / RS に対応していません)。
- HEVC UHD はレベル 5.2 まで、HEVC FHD はレベル 4.1 まで対応します。
- HEVC 8K はレベル 6.1 まで対応します。
- VC1 AP L4 には対応していません。
- GMC 2 以上には対応していません。
- 1 つのビデオ ファイルを再生中の場合は、以下の条件ではシームレス モードはサポートされません。
 - 互換性のないコーデック (MVC、VP3、MJPEG) ↔ 互換性のないコーデック
 - 互換性のないコーデック ↔ 互換性のあるコーデック
 - 解像度がモニターの解像度と異なります。
 - 周波数がモニターの周波数と異なります。

オーディオ デコーダ

- WMA は最大 10 Pro 5.1 チャンネル、M2 プロファイルに対応しています。
- WMA1、WMA Lossless / 音声には対応していません。
- QCELP、AMR NB/WB には対応していません。
- Vorbis は最大 5.1 チャンネルに対応しています。
- Dolby Digital+ は最大 5.1 チャンネルに対応しています。
- 対応 サンプル レートは、8、11.025、12、16、22.05、24、32、44.1、および 48 kHz で、コーデックによって異なります。

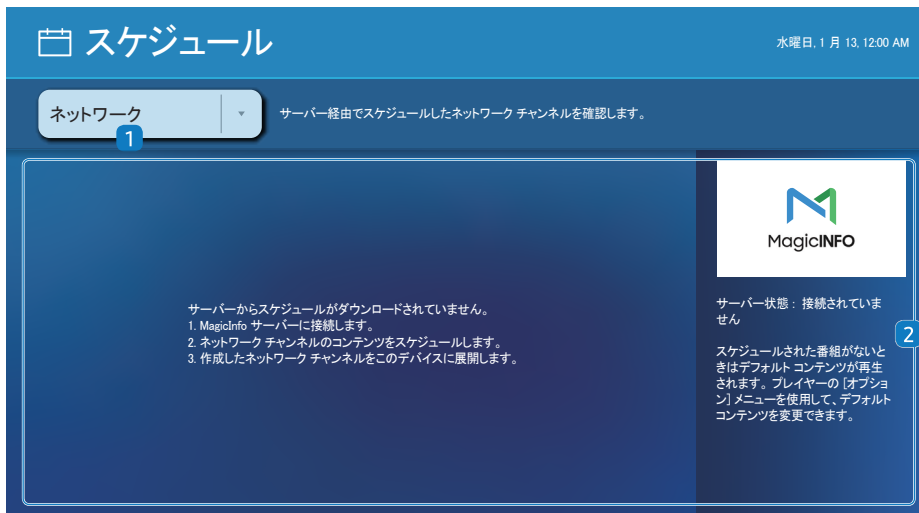
画像

- 互換性がある画像ファイル形式: JPEG、PNG、BMP
 - ✎ 32 ビット、24 ビットおよび 8 ビットの BMP ファイルを使用できます。
- サポートされている最大解像度: 7680 x 4320 (JPEG)、4096 x 4096 (PNG, BMP)
 - ✎ 1 つの LFD ファイルで 10 ファイルを再生時 - 5120 x 5120
- 対応最大ファイル サイズ: 20MB
- サポートされる **スライドショー効果**: 9 のエフェクト
(**フェード 1、フェード 2、ブラインド、スパイラル、チェッカー、リニア、ストリップ、ワイプ、ランダム**)

Power Point	PDF	WORD
<ul style="list-style-type: none"> • 互換性がある文書ファイル形式 <ul style="list-style-type: none"> - 拡張子 : ppt, pptx - バージョン : Office 97 ~ Office 2013 • サポートされていない機能 <ul style="list-style-type: none"> - アニメーション効果 - 3D オブジェクト (2D で表示されます) - ヘッダーおよびフッター (一部のサブ項目はサポートされていません) - Word Art - アライメント グループ アライメント エラーが発生することがあります - Office 2007 SmartArt は完全にはサポートされません。115 のサブ項目のうち 97 項目をサポートしています。 - オブジェクト挿入 - 半角文字 - 文字間隔 - チャート - 縦書き 一部のサブ項目はサポートされていません。 - スライドのノートおよびハンドアウト 	<ul style="list-style-type: none"> • 互換性がある文書ファイル形式 <ul style="list-style-type: none"> - 拡張子 : pdf • サポートされていない機能 <ul style="list-style-type: none"> - 1 ピクセル未満のコンテンツは、パフォーマンス低下問題の原因となるためサポートされません。 - イメージのマスクおよびタイル表示を含むコンテンツはサポートされません。 - テキストの回転を含むコンテンツはサポートされません。 - 3D Shadow Effect はサポートされません。 - 一部の文字はサポートされません (特殊文字は正しく表示されないことがあります) 	<ul style="list-style-type: none"> • 互換性がある文書ファイル形式 <ul style="list-style-type: none"> - 拡張子 : .doc, .docx - バージョン : Office 97 ~ Office 2013 • サポートされていない機能 <ul style="list-style-type: none"> - ページの背景効果 - 一部の段落スタイル - Word Art - アライメント グループ アライメント エラーが発生することがあります - 3D オブジェクト (2D で表示されます) - Office 2007 SmartArt は完全にはサポートされません。115 のサブ項目のうち 97 項目をサポートしています。 - チャート - 半角文字 - 文字間隔 - 縦書き 一部のサブ項目はサポートされていません。 - スライドのノートおよびハンドアウト

スケジュール

HOME  → スケジュール → ENTER 



 表示画面は製品のモデルによって異なる場合があります。

選択した記憶装置からインポートされるスケジュールを確認できます。

 この機能は、モデルによってはサポートされない場合があります。

番号	説明
1	スケジュールの保存場所を選択します。
2	コンテンツの再生スケジュールを作成/編集/削除/表示します。

カスタム ホーム

HOME  → **カスタム ホーム** → ENTER 



6桁のPIN番号を入力します。デフォルトのPIN番号は“0-0-0-0-0-0”です。PIN番号を変更するには、**PINの変更**機能を使用します。

Custom Home モードで実行する項目を選択します。Home キーを押すと、この画面に戻ります。

 表示画面は製品のモデルによって異なる場合があります。

クローン製品

HOME  → クローン製品 → ENTER 




 表示画面は製品のモデルによって異なる場合があります。

製品内の設定を外部記憶装置にエクスポートします。外部記憶装置から設定をインポートすることも可能です。このオプションは複数の製品に同じ設定を割り当てたいときに便利です。

外部記憶装置内に複製ファイルがない場合

- 1 外部記憶装置を接続して、次に **クローン製品** 機能を実行します。
- 2 **外部ストレージ機器にクローン ファイルが見つかりません。この機能の設定を外部ストレージ機器にエクスポートしますか?** メッセージが表示されます。
- 3 **エクスポート** を選択し、設定をエクスポートします。

外部記憶装置内に複製ファイルがある場合

- 1 外部記憶装置を接続して、次に **クローン製品** 機能を実行します。
- 2 **クローン ファイルが見つかりません。オプションを選択してください。** メッセージが表示されます。
外部ストレージからインポート または **外部ストレージにエクスポート** 機能を実行します。
 - **外部ストレージからインポート**: 外部記憶装置に保存されている設定を製品にコピーします。
 設定が完了すると、製品は自動的に再起動されます。
 - **外部ストレージにエクスポート**: 製品内の設定を外部記憶装置にコピーします。

ID 設定

HOME  → ID 設定 → ENTER 




 表示画面は製品のモデルによって異なる場合があります。

セットに ID を割り当てます。

機器 ID

各製品の一意の ID 番号を設定します。

 ▲/▼ を押して数字を選択し、 を押します。

 リモコンの数字ボタンを使用して番号を入力します。

機器 ID の自動設定

この機能により RS232C ケーブルで接続したデバイスに自動的に ID 番号が割り当てられます。

 この機能は RS-232C デイジー チェーンの中の最初のデバイスでのみ利用できます。

 この機能は、モデルによってはサポートされない場合があります。

PC 接続ケーブル

ディスプレイと PC との接続に使用するケーブルの種類を選択します。

- **RS232C ケーブル**
RS232C ケーブルを通じて MDC と接続します。
- **RJ-45 (LAN)/Wi-Fi ネットワーク** または **RJ-45 (LAN) ケーブル**
RJ45 ケーブルを通じて MDC と接続します。

 使用可能な機能はモデルによって異なる場合があります。

画像分割

HOME  → **画像分割** → ENTER 



 表示画面は製品のモデルによって異なる場合があります。

画像分割のために接続された複数のディスプレイのレイアウトをカスタマイズします。

さらに、全体の映像の一部を表示するか、または接続された複数のディスプレイそれぞれに同じ映像をリピートします。

複数の画像を表示するには、MDC ヘルプまたは MagicInfo ユーザー ガイドを参照してください。モデルによっては、MagicInfo 機能をサポートしないものがあります。

 この機能は、モデルによってはサポートされない場合があります。

画像分割


画像分割 を有効または無効にできます。

画像分割を行う場合は、**オン** を選択します。

- **オフ / オン**

一部のモデルでは、**画像分割** 機能はフレーム ロックとして機能します。

- フレーム ロック使用条件:
 - **画像分割** が **オン** に設定されている必要があります。
 - **映像モード** が **キャリブレーション** に設定されている必要があります。

 フレーム ロックが動作している場合、24/25/30 Hz の解像度はサポートされません。

水平方向 x 垂直方向

この機能によりビデオウォール ディ스플레이がビデオウォール行列設定に基づいて自動的に分割されます。

ビデオウォール行列を入力します。

ビデオウォール ディ스플레이が設定した行列に基づいて分割されます。ディスプレイ デバイスの縦または横の台数は、それぞれ 1~15 の範囲で設定できます。

 ビデオウォール ディ스플레이は最大で 225 の画面に分割できます。

 **水平方向 x 垂直方向** オプションは、**画像分割** が **オン** に設定されている場合にのみ有効になります。

画面の位置

分割画面を再配列するには、**画面の位置** 機能を使って行列内の各製品について数の調整を行います。

画面の位置 を選択すると、ビデオウォールを形成している製品に割り当てられている数に応じてビデオウォール行列が表示されます。

製品を再配列するには、リモコンの方向ボタンを使って製品を別の希望の番号まで移動します。[⇄] ボタンを押します。

 **画面の位置** を使用すれば、画面を最大 225 個 (15 x 15) に分割できます。

 **画面の位置** オプションは、**画像分割** が **オン** に設定されている場合にのみ有効になります。

 この機能を使用するときは、**水平方向 x 垂直方向** を設定してください。

フォーマット

ビデオウォール ディスプレイに映像を表示する方法を選択します。

- **フルモード**: マージンを取らずに映像を全画面で表示します。
- **ナチュラルモード**: サイズの拡大や縮小を行わずに元の縦横比で映像を表示します。

 **フォーマット** オプションは、**画像分割** が **オン** に設定されている場合にのみ有効になります。

ネットワーク ステータス

現在のネットワークとインターネット接続を確認します。

HOME  → **ネットワーク ステータス** → ENTER 



 表示画面は製品のモデルによって異なる場合があります。


映像モード

このメニューでは、製品を使用する環境に合わせて画質を最適化することができます。

- 動的 / 標準 / 動画 / ライブ / キャリブレーション

HOME  → 映像モード → ENTER 



 表示画面は製品のモデルによって異なる場合があります。

オン/オフタイマー

HOME  → **オン/オフタイマー** → ENTER 



 表示画面は製品のモデルによって異なる場合があります。

 この機能を使用する前に、必ず **現在時刻設定** を設定してください。

オンタイマー

オンタイマー を設定すると、選択した日時に自動的に製品がオンになります。

指定した音量または入力ソースで製品がオンになります。

オンタイマー: 7つのオプションの1つを選択してオンタイマーを設定します。現在時刻を先に設定してから使用してください。

(**オンタイマー 1** ~ **オンタイマー 7**)

 **MagicInfo** モードでは、**オンタイマー** を内部メモリ/USBメモリオプションで使用できますが、内部メモリを使用することをお勧めします。

 バッテリー駆動のUSBデバイスを使用すると認識に時間がかかる場合があるため、**オンタイマー** 機能の正しい動作は保証できません。

- **設定**: **オフ**、**1回**、**毎日**、**月～金**、**月～土**、**土～日** または **手動** を選択します。**手動** を選択した場合は、製品をオンにする日付を **オンタイマー** 選択できます。
 - 選択された日付はチェックマークで示されます。
- **時刻**: 時刻 (時および分) を設定します。数字の入力には、数字ボタンか上下の矢印ボタンを使用します。左右の矢印キーで入力フィールドを変更します。
- **音量** (内蔵スピーカー搭載モデル用): 音量レベルを設定します。上下の矢印ボタンを使用して音量を変更します。
- **入力ソース**: 入力ソースを選択します。
- **コンテンツ** (**MagicInfo** モードで **入力ソース** が **内部/USB** に設定されている場合): 製品の電源をオンにしたら、USBデバイスまたは内部メモリから、再生するファイル (音楽、写真、ビデオなど) をすぐに選択します。

オフタイマー

7つのオプションの1つを選択してオフタイマー（オフタイマー）を設定します。（オフタイマー 1～オフタイマー 7）

- **設定:** オフ、1回、毎日、月～金、月～土、土～日 または 手動 を選択します。手動 を選択した場合は、製品をオフにする日付を オフタイマー 選択できます。
 - 選択された日付はチェックマークで示されます。
- **時刻:** 時刻（時および分）を設定します。数字の入力には、数字ボタンか上下の矢印ボタンを使用します。左右の矢印キーで入力フィールドを変更します。

休日の管理

休日として指定されている期間は、タイマーが無効になります。

- **休日の追加:** 休日として追加したい期間を指定します。
 - ▲/▼ ボタンを使用して追加する休日の開始日と終了日を選択し、完了 ボタンをクリックします。
 - 期間が休日のリストに追加されます。
 - **開始日:** 休日の開始日を設定します。
 - **終了日:** 休日の終了日を設定します。
- **削除:** 休日のリストから選択した項目を削除します。
- **編集:** 休日項目を選択して、次に日付を変更します。
- **タイマーに適用:** 祝祭日に起動しない場合は オンタイマー と オフタイマー を設定します。
 - を押して、起動しない オンタイマー と オフタイマー 設定を選択します。
 - 選択した オンタイマー と オフタイマー が起動しなくなります。

ティッカー

HOME  → ティッカー → ENTER 



 表示画面は製品のモデルによって異なる場合があります。

ビデオまたは画像の表示中にテキストを入力すると、テキストが画面に表示されます。





 この機能を使用する前に、必ず **現在時刻設定** を設定してください。





- **オフ / オン:** ティッカー の使用の有無を設定します。
- **メッセージ:** 画面に表示するメッセージを入力します。
- **時刻:** メッセージ を表示する **開始時刻** と **終了時刻** を設定します。
- **フォント オプション:** メッセージのフォントと色を指定します。
- **位置:** メッセージ の表示位置を選択します。
- **スクロール:** ティッカー のスクロール効果のオン/オフを切り替えます。メッセージのスクロール **方向** と **速度** を指定します。
- **プレビュー:** ティッカー の設定をプレビューします。




第5章 メニュー

映像

2 番目	3 番目	説明
映像モード		ご利用の視聴環境に最適な映像モードを選択します。 • 動的 / 標準 / 動画 / ライブ / キャリブレーション
LED の明るさ		LED 画面の輝度を調整します。 ✎ LED 画面の明るさを下げること、消費電力を抑えることができます。
明るさ / コントラスト / シャープネス		本製品では画質調整のためのオプションがいくつか提供されています。 ✎ 本製品の入力に接続されている各外部機器の設定を調整したり保存することができます。 ✎ 映像の明るさを下げることにより、消費電力を抑えることができます。
色温度		色温度が設定されます。値と温度が同時に上がるため、青色の比率が上がります。(範囲: 2800K-16000K) ✎ 色調 が オフ になっているときに使用できます。 ✎ 映像モード が キャリブレーション に設定されている場合にのみ使用できます。


2 番目	3 番目	説明
詳細設定		詳細な映像設定を構成し、好みに応じて映像を設定します。
	映像エンハンサー	色とシャープネスを高めて表示します。
	色の濃さ	色の彩度を調整します。値が 100 に近づくと、色の彩度が高くなります。(範囲:0~100)
	色合い	緑と赤の色合いレベルの比率を調整します。値を上げると、赤と緑色の彩度が高くなります。(範囲:0~50)
	ホワイト バランス	映像の色温度を調整し、白いオブジェクトをより明るく表示します。 <ul style="list-style-type: none"> • 2 ポイント 2 つのセクションで赤、緑、青の光度レベルを調整して、ホワイト バランスを正確に最適化します。 • 20 ポイント設定 赤、緑、青の明るさを調整することで、20 ポイント 間隔でホワイト バランスを制御します。 <ul style="list-style-type: none"> - 20 ポイント 20 のセクションで赤、緑、青の光度レベルを調整して、ホワイト バランスを正確に最適化します。 <p> 外部機器によっては、本機能に対応していないものがあります。</p>
	ガンマ	映像の中間域の明るさを調整します。 <p> ガンマ 設定の HLG、ST.2084、および BT.1886 は、入力ビデオの設定によって変更される場合があります。HDR+ モード 対応モデルの場合、ガンマ 設定の HLG、ST.2084、および BT.1886 は、入力ビデオの設定と HDR+ モード の設定によって変更される場合があります。HDR+ モード が オフ に設定されている場合、入力ビデオによって HLG、ST.2084、および BT.1886 の設定を使用できません。S カーブ を調整するには、HDR+ モード を オフ に設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • HLG / ST.2084 / BT.1886 / 2.2 / S カーブ HLG、ST.2084、BT.1886、S カーブ の映像レベルを調整します。 <ul style="list-style-type: none">  2.2 を選択した場合、レベル調整を行うことはできません。  使用可能な機能はポート タイプによって異なる場合があります。
	コントラスト エンハンサ	コントラストのバランスを自動的に調整して、明るい領域と暗い領域との間の極端な差異を抑えます。
	色深度 (黒)	諧調レベルを選択して画面の奥行きを調整します。
	鮮明	赤のレベルを上げ下げして、肌色を調整します。

2 番目	3 番目	説明
詳細設定	色空間の設定	<p>色空間の設定を構成して、画面の色のスペクトルを改善できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 色空間 色空間を選択します。 <p> 色の濃さ、赤、緑、青 および リセット を調整するには、色空間 を カスタム に設定します。</p>
	入力信号の拡張	<p>HDMI 接続の入力信号範囲を拡張します。</p> <p> IAB 146 4K</p> <ul style="list-style-type: none"> • 入力信号の拡張 を オン に設定した場合、最大 3840 x 2160(60 Hz)の解像度を利用できます。 • 入力信号の拡張 を オフ に設定した場合、最大 3840 x 2160(30 Hz)の解像度を利用できます。 <p> この機能は、モデルによってはサポートされない場合があります。</p> <p> 接続用部品は、モデルによって異なる場合があります。</p>
LED HDR		オプションを設定すると、HDR の効果を最適に表示できます。
	逆トーン マッピング	画像の暗い要素をより暗く、明るい要素をより明るくすることで、画像を可能な限りリアルにします。
	ダイナミック ピーキング	<p>瞬間的な輝度の最大と最小の差を大きくすることで、明るい部分をよりクリアに表現できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • オフ / 低 / 中 / 高
	マルチリンク HDR 設定	<p>解像度が 4K を超える場合に HDR の効果を提供するようオプションを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • マルチリンク HDR: オンにして、解像度が 4K を超える場合に HDR の効果を接続されたすべての機器に対して提供します。 • 機器数: 接続された機器の数を選択します。 • 機器 ID: この機器の ID を選択します。

2 番目	3 番目	説明
映像オプション	色調	表示したい最適な色温度を選択します。  本製品の入力ポートに接続されている各外部機器の設定は変更できません。  使用できるオプションは製品により異なる場合があります。
	デジタル クリーン ビュー	画像ノイズを削減し、集中力を乱すちらつきなどを抑えます。
	HDMI 階調レベル	黒のレベルを調整して、HDMI 映像の明るさとコントラストを最適化します。  HDMI ポートに接続されている外部デバイスからの入力信号が RGB444 の場合にのみ使用できます。
	フィルム モード	古いビデオソースからのフレーム移行をスムーズに行ってください。この機能は、入力信号が、テレビ、AV、コンポーネント (480i、1080i) または HDMI (1080i) の場合にのみ使用できます。
	Auto Motion Plus の設定	映像のシャープネスを高めて、高速な画像を最適化します。Custom を選択して、不鮮明さの軽減とジャダ軽減を設定します。 (オフ / 自動 / カスタム) <ul style="list-style-type: none"> • Auto Motion Plus • 不鮮明さの軽減 • ジャダ軽減
映像の設定を適用		機器に接続されているすべての外部機器、または現在のソースのみに対して映像の設定を適用します。

2 番目	3 番目	説明
映像サイズの設定		画面に表示する映像のサイズとアスペクト比を選択します。 ✎ 外部機器やアプリケーションによっては、本機能に対応していないものがあります。
	画像サイズ	現在の入力ソースによって、表示される画面調整オプションは異なります。 ✎ 使用可能な機能はモデルまたは入力信号によって異なる場合があります。 ✎ 長期にわたる 4:3 フォーマットのご使用は避けてください。 画面の左右または上下に表示される境界線によって、残像（画面の焼き付き）が起こる場合があります、これは保証外となります。
	画面に合わせる	画像位置を調整します。選択すると、プログラム全体の画像が表示されます。画像の一部が切り取られることはありません。
	ズームと位置	画像のズームと位置を調整します。この機能は、 画像サイズ が カスタム に設定されている場合にのみ使用できます。 ✎ 元の位置に画像表示を戻す場合は、 ズームと位置 画面で リセット を選択します。画像が、デフォルトの位置に表示されるように設定されます。
映像のリセット		すべての映像の設定を工場出荷時の設定に戻します。

オンスクリーン表示


2 番目	3 番目	説明
画像保護	スクリーンセーバー	デバイス画面上の画像が静止したまま 2 時間以上が経過したときに、スクリーンセーバーを有効にします。
メッセージ表示	ソース情報	入力ソースが変更されたときにソース OSD を表示するかどうかを選択します。
	信号メッセージなし	信号が検出されないとき無信号 OSD を表示するかどうかを選択します。 ソース機器が接続されていないときには、 ケーブルが接続されていません とメッセージが表示されます。
	MDC メッセージ	本製品が MDC で制御されたとき MDC OSD を表示するかどうかを選択します。
言語		メニューの言語を設定します。  言語設定への変更は、画面のメニュー表示のみに対して適用されます。ご使用の PC のその他の機能には適用されません。
オンスクリーン表示をリセット		このオプションは、 オンスクリーン表示 の現在の設定を工場出荷時の設定に戻します。

サウンド

2 番目	3 番目	説明
サウンド モード		ユーザーの好みに合った音声モードを選択します。 ✎ この機能は、 サウンド出力 が 外部 または 受信機 (HDMI-eARC) に設定されている場合は無効になります。
バランス		音声バランスが最適になるようにスピーカーの音量レベルを調整します。 ✎ この機能は、 サウンド出力 が 外部 または 受信機 (HDMI-eARC) に設定されている場合は無効になります。 ✎ 使用可能な機能はモデルによって異なる場合があります。
イコライザ		イコライザーを調整して音量とピッチをカスタマイズし、音声出力の深みを増します。 ✎ サウンド モード が 標準 に設定されている場合にのみ使用できます。 ✎ この機能は、 サウンド出力 が 外部 または 受信機 (HDMI-eARC) に設定されている場合は無効になります。
デジタル出力オーディオ形式		デジタル オーディオ出力形式を選択します。 パススルー を選択した場合、入力オーディオは処理なしで受信機に送信されます。このオプションは、ソースが HDMI であり、受信機が HDMI eARC または ARC 経由で接続されている場合にのみサポートされます。
Dolby Atmos		Dolby Atmos コンテンツの視聴時に、リアルなサラウンド サウンド体験を提供します。

2 番目	3 番目	説明
サウンド出力		<p>音声出力のためスピーカーを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✎ サウンド出力 を 外部 または 受信機 (HDMI-eARC) に設定した場合、内部スピーカーはオフになります。この設定では外部スピーカーからのみ音声聞こえます。 ✎ サウンド出力 オプションが 内部 に設定されている AUDIO ㊦ ポート経由で接続している場合、音声は内部および外部スピーカー両方で使用できます。接続用部品は、製品によって異なる場合があります。 ✎ 受信機 (HDMI-eARC) オプションを選択するには、製品を AV 受信機の HDMI(eARC) ポートに接続し、Anynet+ (HDMI-CEC) を オン に設定します。 ✎ 映像信号がない場合、本製品のスピーカーと外部スピーカーは両方とも消音状態になります。
自動音量調節		<p>ビデオ ソースまたはコンテンツを切り替えたときに音量レベルを自動的に調整するので、音量レベルは変わりません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✎ 接続しているソース機器の音量制御を使用するには、自動音量調節 を オフ に設定します。 ✎ この機能は、サウンド出力 が 外部 または 受信機 (HDMI-eARC) に設定されている場合は無効になります。
サウンドのリセット		<p>すべての音声設定を工場出荷時の設定に戻します。</p>

ネットワーク

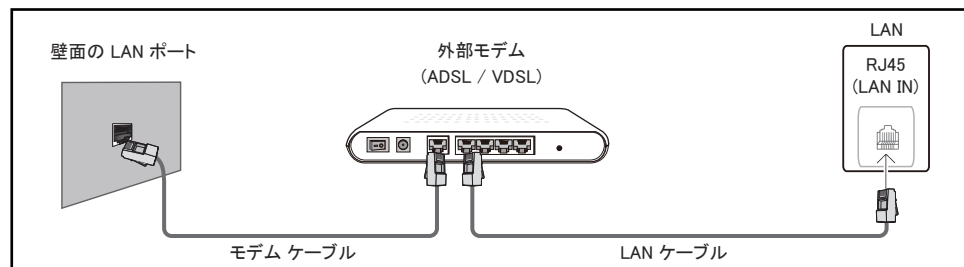
2 番目	3 番目	説明
ネットワーク ステータス		現在のネットワークおよびインターネットの状態を確認できます。
ネットワーク設定を開く		ネットワーク設定を構成することで、利用可能なネットワークに接続できます。
	ネットワークの種類	 ネットワークの種類メニューは、有線モデルでは使用できないことがあります。

ネットワーク設定（有線）

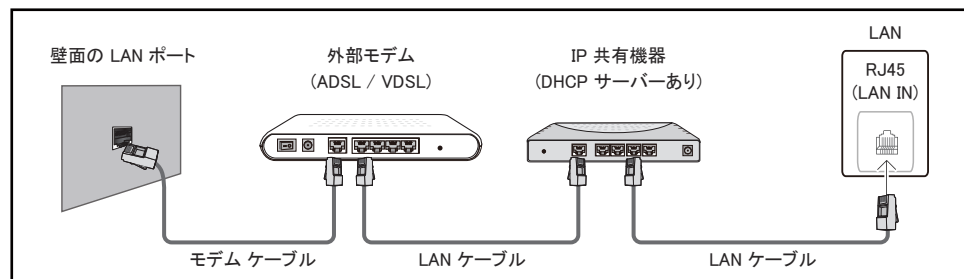
有線ネットワークに接続する

ケーブル経由で本製品を LAN に接続する方法として、以下の 3 つの方法があります。

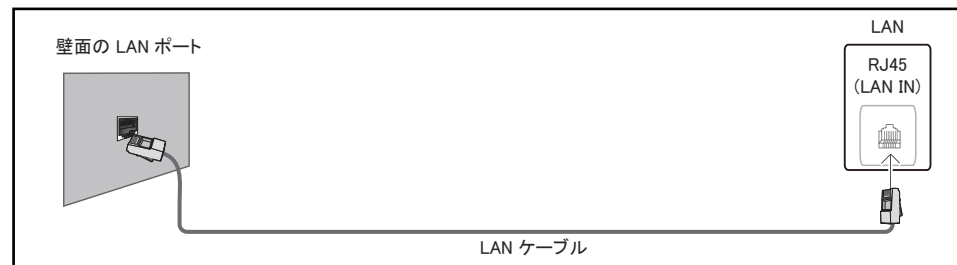
- LAN ケーブルを使用して本製品の背面にある LAN ポートと外部モデムとを接続し、本製品を LAN に接続します。下図を参照してください。



- 本製品の背面にある LAN ポートと外部モデムに接続されている IP 共有機とを接続し、本製品を LAN に接続します。接続には LAN ケーブルをご使用ください。下図を参照してください。



- ご使用のネットワーク構成によっては、LAN ケーブルを使用して直接本製品の背面にある LAN ポートと壁にあるネットワーク接続用の差し込み口とを接続し、本製品を LAN に接続することができます。下図を参照してください。壁にあるネットワーク接続用の差し込み口は、ご自宅のモデムまたはルーターに接続されています。



動的ネットワークをご使用の場合は、DHCP（動的ホスト設定プロトコル）に対応している ADSL モデムやルーターを使用してください。DHCP に対応しているモデムやルーターをご使用の場合、本製品がインターネットに接続するために必要な **IP アドレス**、**サブネット マスク**、**ゲートウェイ**、および DNS 値は自動的に取得されるため、手動で入力する必要がありません。ホームネットワークのほとんどは動的ネットワークです。

ネットワークによっては固定 IP アドレスを必要とするものもあります。ネットワークで固定 IP アドレスが必要な場合、ネットワーク接続をセットアップする際に、ご利用の製品の **IP 設定** に **IP アドレス**、**サブネット マスク**、**ゲートウェイ**、および DNS の値を手動で入力する必要があります。**IP アドレス**、**サブネット マスク**、**ゲートウェイ**、および DNS 値は、ご契約のインターネット サービス プロバイダ (ISP) にお問い合わせの上、入手してください。

Windows コンピュータをご使用の場合、コンピュータからこれらの設定値を入手することもできます。

- 🔧 ご使用のネットワークが固定 IP アドレスを必要とする場合、DHCP 対応の ADSL モデムを使用することも可能です。
- 🔧 DHCP 対応の ADSL モデムでは固定 IP アドレスもご使用になれます。

ソフトウェア アップグレードの実行など、インターネット サービスに使用するネットワーク接続を設定します。

自動 ネットワーク設定を開く(有線)

LAN ケーブルを使用してネットワークに接続します。

必ず LAN ケーブルを先に接続してください。

自動セットアップの方法


- 1 **ネットワーク設定を開く** ページで **ネットワークの種類** を **有線** に設定します。

 有線モデルの場合、**ネットワーク ステータス** メニューを選択してください。

- 2 ネットワーク テスト画面が表示されるので、ネットワーク接続を確認します。

接続が確認されると、「**成功! 機器はインターネットに接続しています。オンライン サービスの使用に問題がある場合は、インターネット サービス プロバイダーにお問い合わせください。**」とメッセージが表示されます。

 接続プロセスが失敗するときは、LAN ポートの接続を確認してください。

 自動プロセスでネットワーク接続の値を検出できない場合、または接続を手動で設定する場合、次のセクション(ネットワーク設定を開くの手動設定(有線))に進みます。

手動 ネットワーク設定を開く(有線)

作業環境によっては静的 IP アドレスが使用されていることがあります。

その場合は、ネットワーク管理者に **IP アドレス**、**サブネット マスク**、**ゲートウェイ**および **DNS サーバー アドレス**を問い合わせてください。それらの値を手動で入力します。

ネットワーク接続値の取得

ほとんどの Windows コンピュータでネットワーク接続値を見るには、次の手順を行います。

- 1 画面の右下にあるネットワーク アイコンを右クリックします。
- 2 ポップアップ メニューが表示されるので、ステータスをクリックします。
- 3 ダイアログが表示されるので、Support タブをクリックします。
- 4 Support タブで Details ボタンをクリックします。ネットワーク接続値が表示されます。

 設定のパスは、インストールされている OS によって異なります。

手動セットアップの方法

- 1 **ネットワーク設定を開く** ページで **ネットワークの種類** を **有線** に設定します。


ネットワーク テスト画面が表示され、検証プロセスが開始されます。**キャンセル** を押します。検証プロセスが停止します。

 有線モデルの場合、**ネットワーク ステータス** メニューを選択してください。

- 2 ネットワーク接続画面の **IP 設定** を選択します。**IP 設定** 画面が表示されます。

- 3 上部のフィールドを選択して、 を押し、次に **IP 設定** を **手動で入力** に設定します。**IP アドレス** のすべてのフィールドに対してこの入力プロセスを繰り返します。

 **IP 設定** を **手動で入力** に設定すると、**DNS 設定** が自動的に **手動で入力** に変更されます。

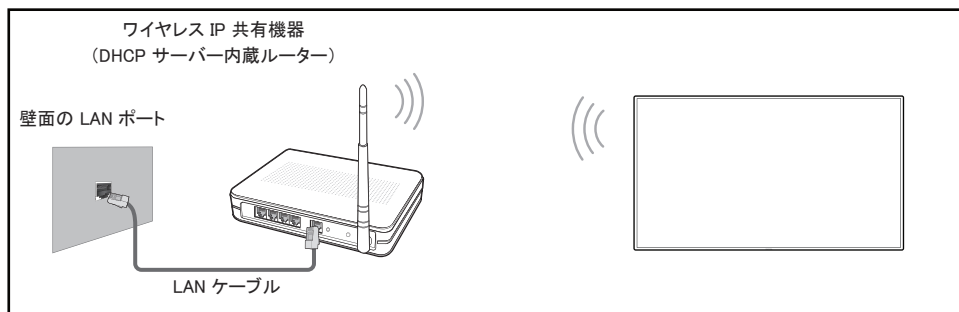
- 4 入力したら、ページ下部の **OK** を選択して、次に  を押します。ネットワーク テスト画面が表示され、検証プロセスが開始されます。

- 5 接続が確認されると、「**成功! 機器はインターネットに接続しています。オンライン サービスの使用に問題がある場合は、インターネット サービス プロバイダーにお問い合わせください。**」とメッセージが表示されます。

ネットワーク設定(ワイヤレス)

この機能は、モデルによってはサポートされない場合があります。

ワイヤレス ネットワークに接続する



Samsung では、IEEE 802.11n のご使用をお勧めしています。ネットワーク接続を通じて動画を再生する場合、動画がなめらかに再生されないことがあります。

未使用のチャンネルをワイヤレス IP 共有機に割り当ててください。ワイヤレス IP 共有機に割り当てたチャンネルが別の周辺機器によって使用されている場合、競合による通信障害が生じます。

本製品が対応しているワイヤレス ネットワークのセキュリティ プロトコルは以下のとおりです。

- 認証モード: WEP、WPAPSK、WPA2PSK
- 暗号化タイプ: WEP、TKIP、AES

Samsung 製品は Wi-Fi の認証規格に準拠し、High-throughput(Greenfield) 802.11n モードで動作するネットワークの WEP または TKIP のセキュリティの暗号化はサポートしません。

ご使用のワイヤレス ルーターが WPS (Wi-Fi Protected Setup) に対応している場合、PBC (プッシュボタン) または PIN (個人暗証番号) を利用してネットワークに接続することができます。どちらの接続方式を利用しても、WPS は自動的に SSID と WPA キーを設定します。

接続方法: ワイヤレス ネットワーク接続をセットアップするには、以下の 3 つの方法があります。
自動ネットワーク設定、手動ネットワーク設定、**WPS を使用**

自動ネットワーク設定(ワイヤレス)

ほとんどのワイヤレス ネットワークは、ネットワークにアクセスする装置を必要とするセキュリティ システムを選択肢として備え、アクセス キーまたはセキュリティ キーと呼ばれる暗号化セキュリティ コードを伝送します。このセキュリティ キーはパス フレーズに基づいていて、ワイヤレス ネットワークのセキュリティ設定の際に、一般に単語または一連の文字および特定の長さの数字を入力するように要求されます。この方法のネットワーク接続設定を使用し、かつワイヤレス ネットワークにセキュリティ キーが用いられている場合には、自動または手動設定プロセス中にパス フレーズを入力する必要があります。

自動セットアップの方法

- 1 **ネットワーク設定を開く** ページで **ネットワークの種類** を **無線(ワイヤレス)** に設定します。
- 2 **ネットワーク** 機能により、使用可能なワイヤレス ネットワークが検索されます。検索が完了すると、使用可能なネットワークの一覧が表示されます。
 - ▲ / ▼ ボタンを押してネットワークのリストからネットワークを選択し、 ボタンを押します。
 - 目的のワイヤレス ルーターが表示されない場合は、**更新** を押して再度検索してください。
 - 再試行後もルーターが見つからない場合は、**ネットワークの追加** を選択してください。
- 3 **(AP 名) のパスワードを入力してください**。画面が表示されるのでステップ 4 に進むか、またはセキュリティのないワイヤレス ルーターを選んだ場合にはステップ 6 に進んでください。
- 4 ルーターにセキュリティがある場合は、**(AP 名) のパスワードを入力してください**。(セキュリティ キーまたは PIN) を入力します。
- 5 入力したら、右矢印ボタンを使ってカーソルを **完了** に移動させ、 を押します。ネットワーク接続画面が表示され、検証プロセスが開始されます。
 - ルーターとの接続は確立されますが、インターネットにはアクセスできません。この場合、ご契約のインターネット サービス プロバイダーにお問い合わせください。
- 6 接続が確認されると、「**成功! 機器はインターネットに接続しています。オンライン サービスの使用に問題がある場合は、インターネット サービス プロバイダーにお問い合わせください。**」とメッセージが表示されます。

手動ネットワーク設定（ワイヤレス）

作業環境によっては静的 IP アドレスが使用されていることがあります。








その場合は、ネットワーク管理者に **IP アドレス**、**サブネット マスク**、**ゲートウェイ**および DNS サーバーアドレスを問い合わせてください。それらの値を手動で入力します。

ネットワーク接続値の取得

ほとんどの Windows コンピュータでネットワーク接続値を見るには、次の手順を行います。

- 1 画面の右下にあるネットワーク アイコンを右クリックします。
- 2 ポップアップ メニューが表示されるので、ステータスをクリックします。
- 3 ダイアログが表示されるので、Support タブをクリックします。
- 4 Support タブで Details ボタンをクリックします。ネットワーク接続値が表示されます。

手動セットアップの方法


- 1 **ネットワーク設定を開く** ページで **ネットワークの種類** を **無線 (ワイヤレス)** に設定します。
- 2 **ネットワーク** 機能により、使用可能なワイヤレス ネットワークが検索されます。検索が完了すると、使用可能なネットワークの一覧が表示されます。
- 3 この一覧の中から、▲ または ▼ ボタンを使ってネットワークを選択し、次に  ボタンを 2 回押します。
 -  目的のワイヤレス ルーターが表示されない場合は、**更新** を押して再度検索してください。
 -  再試行後もルーターが見つからない場合は、**停止** ボタンを押してください。**ネットワークの追加** ボタンが表示されます。
- 4 **(AP 名) のパスワードを入力してください**。画面が表示されるのでステップ 5 に進むか、またはセキュリティのないワイヤレス ルーターを選んだ場合にはステップ 7 に進んでください。
- 5 ルーターにセキュリティがある場合は、**(AP 名) のパスワードを入力してください**。(セキュリティキーまたは PIN)を入力します。
- 6 入力したら、右矢印ボタンを使ってカーソルを **完了** に移動させ、 を押します。ネットワーク接続画面が表示され、検証プロセスが開始されます。
- 7 ネットワーク接続の試行中に **キャンセル** を選択します。これにより接続が停止します。
- 8 ネットワーク接続画面の **IP 設定** を選択します。**IP 設定** 画面が表示されます。
- 9 上部のフィールドを選択して、 を押し、次に **IP 設定** を **手動で入力** に設定します。**IP アドレス** のすべてのフィールドに対してこの入力プロセスを繰り返します。
 -  **IP 設定** を **手動で入力** に設定すると、**DNS 設定** が自動的に **手動で入力** に変更されます。
- 10 入力したら、ページ下部の **OK** を選択して、次に  を押します。ネットワーク テスト画面が表示され、検証プロセスが開始されます。
- 11 接続が確認されると、「**成功! 機器はインターネットに接続しています。オンライン サービスの使用に問題がある場合は、インターネット サービス プロバイダーにお問い合わせください。**」とメッセージが表示されます。







WPS を使用

 この機能は、モデルによってはサポートされない場合があります。

WPS を使用 を使用したセットアップ方法

ルーターに **WPS を使用** ボタンがある場合は、次の手順を行います。


- 1 **ネットワーク設定を開く** ページで **ネットワークの種類** を **無線 (ワイヤレス)** に設定します。
- 2 **WPS を使用** を選択して、 を押します。
- 3 2 分以内にワイヤレス ルーターの WPS または PBC ボタンを押してください。製品が自動的に必要なすべてのネットワーク設定値を収集しネットワークへの接続を行います。
 - WPS PIN を使用する場合、**WPS PIN** を選択してください。
ワイヤレス ルーターの設定に移動し、PIN を入力し、**OK** を選択します。
- 4 ネットワーク接続画面が表示され、ネットワーク設定が完了します。



2 番目	3 番目	説明
サーバー ネットワーク設定	サーバーに接続	<p>MagicInfo サーバーに接続します。</p> <ul style="list-style-type: none">  TLS オプションを使用している場合、サーバーが https を使用するように設定され、データ転送が暗号化されます。(ポート番号: 7002)  TLS オプションを使用しない場合、サーバーの IP アドレスとポート番号を手動で入力します。ポート番号には 7001 を使用します。(ポート番号に 7001 を使用してサーバーに接続できない場合は、サーバー管理者に正しい番号を問い合わせるポート番号を変更してください。)  サーバー IP アドレスとポート番号を入力します。ポート番号には 7001 を使用します。(ポート番号に 7001 を使用してサーバーに接続できない場合は、サーバー管理者に正しい番号を問い合わせるポート番号を変更してください。)  MagicInfo Server のユーザー ガイドは、次の Web サイトを参照してください: http://displaysolutions.samsung.com → Support → Resources → MagicInfo Web Manual。
	MagicINFO Server の確認	このオプションを有効にすると、MagicINFO Server URL のドメイン名が MagicINFO Server 証明書のドメイン名と異なる場合に、HTTPS 通信がブロックされます。
	MagicInfo モード	<p>製品を使用する環境に応じて適切な MagicInfo モード を選択してください。</p> <ul style="list-style-type: none">  MagicInfo モード が Lite に設定されている場合、サポートされているコンテンツ タイプは制限を受ける場合があります。
	サーバー アクセス	MagicInfo サーバーへのアクセスを許可または拒否します。
	FTP モード	FTP 動作モードを指定します。
	プロキシ サーバー	<p>プロキシ サーバーの接続およびその他の機能を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none">  住所 / ポート / ID および パスワード は、プロキシ サーバー が オン になった時にのみ有効になります。
埋め込みサーバー設定	Embedded Server	オンにすると、埋め込みサーバーが有効になります。オフにすると、登録されているサーバー情報が削除されます。
	サーバーモード	本デバイスをローカルの Web サーバーとして使用する場合は、「サーバー」に設定します。すでに近くにサーバー デバイスがある場合は、「クライアント」に設定して、本デバイスをサーバーに接続してください。
Wi-Fi		Wi-Fi を有効または無効にします。Wi-Fi 接続を必要とする機能を利用する場合は、このオプションをオンにします。
デバイス名		<p>デバイス名を入力または選択します。</p> <p>この名前はネットワーク上のネットワーク機器に表示されます。</p>








システム



2 番目	3 番目	説明
アクセシビリティ	ハイコントラスト	メニューの背景色とフォント カラーのコントラストを高めます。このオプションを選択するとメニューは不透明になります。
	拡大	メニュー エリアのサイズを拡大します。
セットアップの開始		製品の初回使用時に行ったような初期設定の手順を実行します。 ✎ 6 桁の PIN 番号を入力します。デフォルトの PIN 番号は“0-0-0-0-0-0”です。 PIN 番号を変更するには、 PIN の変更 機能を使用します。 ✎ 機器のセキュリティのために PIN を変更してください。
時刻		現在時刻設定 または DST を設定できます。さまざまな時間に関する設定を行います。
	現在時刻設定	現在時刻設定 を選択します。 日付 または 時刻 を選択して、次に [OK] を押します。 数字ボタンを使って数字を入力するか、または上下の矢印ボタンを押してください。左右の矢印キーを押すと、次の入力フィールドに移動します。完了したら、 [OK] を押します。 ✎ 日付 および 時刻 はリモコンの数字ボタンを使って直接設定できます。
	NTP 設定	サーバーの URL とネットワーク時間のタイムゾーンを設定します。
	DST	DST（夏時間）機能のオンとオフを切り替えます。 ✎ 開始日 、 終了日 および タイム オフセット は、 DST が オン に設定されている場合にのみ有効になります。
	電源オン遅延	複数の製品を接続する場合に過負荷出力を避けるため各製品のパワーオン時間（0～50 秒の範囲）を調整します。





2 番目	3 番目	説明
入力ソース自動切り替え	入力ソース自動切り替え	メインのソース 機器が切断されたときに、事前設定したソースまたは別のソースに切り替えます。
	プライマリ入力復元	プライマリ入力ソースを有効にした場合に、選ばれたプライマリ入力ソースを復元するかを選択します。 ✎ プライマリ入力 が すべて に設定されているときは、 プライマリ入力復元 機能は無効になります。
	プライマリ入力	現在の入力から信号が受信されない場合の切り替え先となるプライマリ ソースを選択します。
	セカンダリ 入力	現在の入力から信号が受信されない場合の切り替え先となるセカンダリ ソースを選択します。 ✎ プライマリ入力 が すべて に設定されているときは、 セカンダリ 入力 機能は無効になります。
	デフォルト入力	新しい入力が切断された場合の切り替え先となるデフォルト入力を選択します。 最終入力 オプションには、ケーブル接続された外部入力のみを指定できます。 ✎ デフォルト入力 オプションを有効にするには、 入力ソース自動切り替え を 新規入力 に設定する必要があります。
電源制御	自動電源オン	この機能によって、接続するとすぐに本製品が自動的にオンになります。電源ボタンを押す必要はありません。
	省電力 (最大)	PC を一定時間使用しないときは、PC モニターの電源をオフにして節電してください。
	スタンバイ制御	信号がないため、スリープ モードにするかどうかを決定します。
	リモート設定	製品の電源を切っても、ネットワーク接続を有効にしておいてください。
	電源ボタン	リモコンの電源ボタン (⏻) は、電源のオンのみ、またはオンとオフの両方を行うように設定できます。
電力と省電力	明るさの最適化	画面の明るさを調整することにより電力消費を抑えます。
	無信号電源オフ	どのソースからも信号がない場合にデバイスをオフにすることによって電気を節約します。 ✎ この機能は、ディスプレイがスタンバイ モードの場合は動作しません。 ✎ 指定された時刻に本製品の電源が自動的にオフになります。必要に応じて時刻を変更することができます。
	自動電源オフ	ユーザー操作が検出されなくなってから、どのくらいの時間が経過したらディスプレイの電源をオフにするかを選択します。

2 番目	3 番目	説明
外部デバイス マネージャ		サイネージに接続されている外部機器を管理します。
	入力デバイス マネージャ	<p>製品で使用するためキーボードを設定します。キーボードを追加し、設定を行うことができます。</p> <p> Bluetooth 対応モデル専用です。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Bluetooth 機器リスト Bluetooth キーボード、マウス、またはゲームパッドと製品を接続します。 • キーボード設定 接続したキーボードの設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> - キーボード言語 キーボードの言語を設定します。 - キーボードの種類 キーボードのタイプを設定します。 • マウス設定 接続したマウスの設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> - 第 1 ボタン クリックおよび選択の第 1 ボタンとして使用したいボタンを選択します。 - ポインタ速度 マウス ポインタの速度を設定します。
	機器接続マネージャ	<p>スマートフォンやタブレットなどのネットワーク上のデバイスと本製品との間で、コンテンツを共有できるようにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • アクセス通知 スマートフォンやタブレットなどのデバイスの接続時に通知を表示します。パスワードを必要とする Wi-Fi ネットワークを使用している場合、このオプションをオフにすると通知を表示せずに自動的にデバイスに接続します。 • 機器 リスト 接続されているデバイスの表示と管理を行います。

2 番目	3 番目	説明
再生手段		製品を使用する環境に応じて適切な 再生手段 モードを選択してください。 ホーム画面は設定により異なる場合があります。
PIN の変更		6 桁の個人識別番号 (PIN) を変更します。 PIN の 6 桁の数字を選んで 新しい暗証番号を入力してください 。に入力します。同じ 6 桁の数字を もう一度、暗証番号を入力してください 。にもう一度入力します。 新しい PIN が製品に記憶されます。  デフォルトの PIN 番号は "0-0-0-0-0-0" です。  機器のセキュリティのために PIN を変更してください。

2 番目	3 番目	説明
セキュリティ		<p> 6桁の PIN 番号を入力します。デフォルトの PIN 番号は“0-0-0-0-0-0”です。PIN 番号を変更するには、PIN の変更 機能を使用します。</p> <p> 機器のセキュリティのために PIN を変更してください。</p>
	安全ロックをオン	<p>安全ロックをオン のオンとオフを切り替えます。安全ロックをオン は、リモコンで実行可能な操作を制限します。安全ロックをオン をオフにするには、正しい PIN を入力する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 電源オン ボタン 安全ロックをオン が有効な場合、この機能をオンにすることで、リモコンの電源ボタンを使用して製品をオンにできます。
	ボタン ロック	<p>このメニューは、製品のボタンをロックしたい場合に有用です。</p> <p>ボタン ロック が オン に設定されているときは、リモコンでのみ製品を制御できます。</p>
	画面モニターのロック	<p>MagicINFO サーバーが画像を監視することをブロックします。</p>
	USB 自動再生ロック	<p>接続された USB デバイスに保存されている MagicInfo または MagicInfo Lite コンテンツを自動的に再生するかどうかを選択します。</p> <p> コンテンツは MagicInfo Premium application を使用して作成された Published Content  で、使用中の USB デバイスに発行されている必要があります。MagicInfo Premium application プログラムは、Web サイトからダウンロードできます。(http://displaysolutions.samsung.com)</p> <p> USB デバイスに発行すると、Published Content  は、接続中の USB デバイスのルート フォルダ内の Contents および Schedules フォルダに保存されます。</p> <p> MagicInfo または MagicInfo Lite コンテンツが保存された USB デバイスを接続すると、5 秒間「USB 自動再生ロック: オン。」と表示されます。</p>
	モバイル接続ロック	<p>ネットワーク上の他のデバイス(スマートフォンやタブレットなど)を制限して、製品のコンテンツを共有できないようにします。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Screen Mirroring スタンバイ このオプションをオンにすると、あらゆるソースタイプからの接続要求を受信します。

2 番目	3 番目	説明
セキュリティ	リモート管理	外部コマンドを使用して、ネットワークを介した製品へのアクセスを 許可 または 拒否 に設定できます。
	セキュリティで保護されたプロトコル	このデバイスと他のデバイスとの間のプロトコルをセキュリティで保護します。 <ul style="list-style-type: none"> • SNMP の設定 SNMP 接続の ID とパスワードを設定します。
	サーバーのセキュリティ ステータス	MagicINFO サーバーの情報を表示できます。  この機能は、MagicINFO または RM サーバーに接続されている場合に有効になります。
	ネットワーク ロック	外部ネットワークへのアクセスをブロックします。アクセスを許可するサーバーがあるネットワークを登録できます。
	USB ロック	外部 USB ポートへの接続をブロックします。
証明書マネージャ	この機器にインストールされた証明書を管理します。  Enterprise WPA2 (TLS/TTLS/PEAP) 認定モデル限定のサポートです。 <ul style="list-style-type: none"> • アプリ証明書 このデバイスにインストールされているアプリの証明書を表示および管理します。 この機器に証明書をインストールするには、該当する証明書が格納された USB フラッシュドライブを接続します。 • Wi-Fi 証明書 この機器にインストールされた Wi-Fi 証明書の表示および管理を行います。 	

2 番目	3 番目	説明
一般情報	Anynet+ (HDMI-CEC)	<p>Anynet+ は、Samsung 製品のリモコンを使用して、接続されているAnynet+ 対応の Samsung 機器を制御できる機能です。Anynet+ システムは、Anynet+ 機能を備える Samsung 製デバイスでのみ使用できます。お持ちの Samsung 製デバイスを見て Anynet+ ロゴがあれば、この機能を備えています。</p> <p> Anynet+ デバイスは製品のリモコンでのみ制御可能で、製品のボタンでは制御できません。</p> <p> いくつかの状況では、製品のリモコンが機能しないことがあります。そのような場合は、Anynet+ デバイスを再選択してください。</p> <p> Anynet+ は、Anynet+ をサポートする AV 機器がスタンバイまたはオン状態のとき機能します。</p> <p> Anynet+ は合計で 12 台までの AV 機器をサポートします。ただし、同時に接続できる同じタイプのデバイスは 3 台までです。</p>

Anynet+ のトラブルシューティング






問題	可能な解決方法
Anynet+ が機能しない。	<ul style="list-style-type: none"> • デバイスが Anynet+ デバイスかを確認してください。Anynet+ システムは Anynet+ デバイスのみをサポートします。 • Anynet+ デバイスの電源コードが正しく接続されているか確認してください。 • Anynet+ デバイスのビデオ/オーディオ/HDMI ケーブルの接続を確認してください。 • Anynet+ (HDMI-CEC) メニューで システム が オン に設定されていることを確認します。 • リモコンが Anynet+ に対応しているか確認してください。 • 特定の状況では Anynet+ は動作しません。(初期設定) • HDMI ケーブルを取り外して再接続したときは、デバイスを再検索するか、製品をオフにして再びオンにしてください。 • 当該の Anynet+ デバイスの Anynet+ 機能がオンに設定されているか確認してください。
Anynet+ を開始するには	<ul style="list-style-type: none"> • Anynet+ デバイスが製品に適切に接続されているか、また システム メニューで Anynet+ (HDMI-CEC) が オン に設定されているかを確認します。
Anynet+ を終了するには	<ul style="list-style-type: none"> • 製品のリモコンの SOURCE ボタンを押して、Anynet+ デバイス以外のデバイスを選択します。
画面に「 Anynet+ デバイスを切断しています... 」とメッセージが表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> • Anynet+ の設定中または表示モードへの切り替え中には、リモコンを使用できません。 • 製品が Anynet+ 設定を完了するか、Anynet+ への切り替えを終了してから、リモコンを使用してください。
Anynet+ デバイスで再生ができない。	<ul style="list-style-type: none"> • 初期設定中に再生機能を使用することはできません。
接続したデバイスが表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • そのデバイスが Anynet+ 機能をサポートしているか確認してください。 • HDMI ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 • Anynet+ (HDMI-CEC) メニューで システム が オン に設定されていることを確認します。 • Anynet+ デバイスを再度検索してください。 • Anynet+ には HDMI 接続が必要です。デバイスと製品が HDMI ケーブルで接続されているか確認してください。 • HDMI ケーブルによっては、Anynet+ 機能をサポートしないことがあります。 • 電源異常または HDMI ケーブルの切断によって接続が途切れた場合は、デバイスのスキャンを繰り返してください。

2 番目	3 番目	説明
一般情報	HDMI ホット プラグ カスタム ロゴ	<p data-bbox="822 280 1675 306">この機能は、HDMI ソース機器をオンにする際の遅延時間を有効にするとき使用します。</p> <p data-bbox="822 331 1682 357">製品の電源がオンの時に表示されるカスタム ロゴの選択と表示時間の設定ができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="822 373 1935 478"> <p data-bbox="822 373 987 399">● カスタム ロゴ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="860 408 1798 434">✎ カスタム ロゴの選択（画像/ビデオ）をしたりカスタム ロゴの表示を停止することができます。 <li data-bbox="860 450 1935 475">✎ カスタム ロゴを設定するには、外部の USB デバイスからカスタム ロゴをダウンロードする必要があります。 <li data-bbox="822 494 1603 555"> <p data-bbox="822 494 994 520">● ロゴ表示時間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="860 529 1603 555">✎ カスタム ロゴが 画像 の場合、ロゴ表示時間 を設定することができます。 <li data-bbox="822 571 2105 750"> <p data-bbox="822 571 1133 596">● ロゴファイルのダウンロード</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="860 606 1668 632">✎ カスタム ロゴを外部 USB デバイスから製品にダウンロードすることができます。 <li data-bbox="860 647 1899 673">✎ ダウンロードするカスタム ロゴのファイル名はすべて半角の「samsung」として保存する必要があります。 <li data-bbox="860 689 2105 750">✎ 複数の外部 USB 接続がある場合、一番最後に製品に接続されたデバイスからカスタム ロゴのダウンロードを試みる仕様になっています。 <div data-bbox="822 762 2123 1018" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p data-bbox="822 769 1120 794">カスタム ロゴ ファイルの制約</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="822 810 1612 1011"> <p data-bbox="822 810 1317 836">● サイズが最大 50 MB の画像を使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="860 842 1357 868">- サポートされる画像ファイル: samsung_image.* <li data-bbox="860 874 1429 900">- サポートされるファイルの拡張子: jpg、jpeg、bmp、png <li data-bbox="822 916 1612 1011"> <p data-bbox="822 916 1612 941">● サイズが最大 150 MB の動画を使用できます。推奨時間は 20 秒未満です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="860 948 1352 973">- サポートされる動画ファイル: samsung_video.* <li data-bbox="860 979 1585 1011">- サポートされるファイルの拡張子: avi、mpg、mpeg、mp4、ts、wmv、asf </div>

2 番目	3 番目	説明
一般情報	DICOM シミュレーション モード	表示モードを調整して、DICOM パート14の GSDF 規格に近い画像を出力します。 ✎ DICOM シミュレーションモードを有効にしても、本機器は医用診断装置としては使用できません。
	監督モード	画像処理を最小限に抑え、映画監督の本来の意図を画面に表示します。
	空のストレージ	新しいコンテンツ用の空き容量を確保するためにファイルを削除します。最近再生したファイルは削除されません。
システムのリセット		すべてのシステム設定をデフォルトにリセットします。

サポート

2 番目	3 番目	説明
ソフトウェア更新		<p>ソフトウェア更新 メニューから製品のソフトウェアを最新バージョンに更新できます。</p> <ul style="list-style-type: none">更新が完了するまで電源をオフにしないように注意してください。ソフトウェア更新が完了すると製品はオフになり、また自動的にオンになります。ソフトウェアを更新すると、すべてのビデオおよびオーディオの設定はユーザー設定からデフォルトの設定に戻ります。更新後の再設定が簡単にできるように、ユーザーの設定をメモしておくことをお奨めします。
	今すぐ更新	<p>ソフトウェアを最新のバージョンに更新します。</p> <ul style="list-style-type: none">現在のバージョン: 製品にすでにインストールされているソフトウェアのバージョンです。USB デバイスによる更新 Samsung の Web サイトから更新パッケージをダウンロードして USB ストレージ デバイスに保存した後、デバイスを製品に設定して製品のソフトウェアを更新します。<ul style="list-style-type: none">更新パッケージを USB デバイスの最上位ディレクトリへ確実に保存してください。そうしなければ、製品が更新パッケージを確認できなくなります。ネットワーク経由で更新<ul style="list-style-type: none">この機能は、ネットワークが正しく接続されている場合に実行できます。

2 番目	3 番目	説明
Samsung 連絡先		<p>Samsung の Web サイト、コール センターの電話番号、お客様の製品のモデル番号、ソフトウェア バージョン、オープン ソース ライセンスおよび他の情報を確認できます。</p> <p> Samsung 連絡先 に移動して、製品の モデルコード と ソフトウェア バージョン を確認します。</p>
利用条件およびプライバシー ポリシー		<p>MagicInfo やその他のサービスのプライバシー ポリシーを確認および設定します。</p> <p> 製品がネットワークに接続されていることを確認します。</p> <p> 機種によってメニュー項目が異なる場合があります。</p> <p> アベイラビリティは地域により異なる場合があります。</p> <p> この機能は、セットアップ中に「Smart Signage Privacy Notice」が選択されている場合にのみ有効になります。</p>
デバイス ケア		<p>お使いのサイネージの状態を最適化および診断します。お使いの記憶容量の確認とクリーンアップ、問題の診断、またはテクニカルサポートへのリクエストを行うことができます。</p>
すべてリセット		<p>このオプションは、ディスプレイに関するすべての現在の設定を工場出荷時の設定に戻します。</p>

第 6 章 仕様

全般



<https://www.galaxymobile.jp/support/>

モデル名		IAB 146 4K	IAB 110 2K	IAB 146 2K	IAC 130 2K
キャビネット	ピクセル ピッチ	0.84 mm	1.26 mm	1.68 mm	1.5mm
	LED ピクセル設定	Flip-chip RGB LED			SMD(Surface Mount Device) LED
	ピクセル(行 x 列)	3840 x 2160 ピクセル	1920 x 1080 ピクセル	1920 x 1080 ピクセル	1920 x 1080 ピクセル
	アスペクト比(幅:高さ)	16:9			
電源		AC100-240V~ 50/60Hz 標準電圧は国によって異なりますので、製品背面のラベルを参照してください。			
環境条件	動作時	温度: 0 ° C - 40 ° C (32 ° F - 104 ° F) 湿度: 10% - 80%RH、結露しないこと			
	保管時	温度: -20 ° C - 45 ° C (-4 ° F - 113 ° F) 湿度: 5% - 95%RH、結露しないこと * 製品パッケージが未開封の場合の値です。			

-
- プラグ & プレイ
このモニターは、プラグ & プレイ互換システムにインストールして使用することができます。モニターと PC システムとの双方向のデータ交換により、モニターの設定を最適化します。モニターのインストールは自動的に行われます。ただし、必要に応じてインストール設定をカスタマイズすることができます。
 - 装置仕様の詳細については、Samsung の Web サイトを参照してください。

プリセット タイミング モード

✎ 水平周波数

1本の線を画面の左から右にスキャンするのに必要な時間を水平サイクルと呼びます。水平サイクルの逆数を水平周波数と呼びます。水平周波数はkHz単位で測定します。

✎ 垂直周波数

本製品は、ひとつの画像を（蛍光灯のように）1秒間に何回も表示して、画面に映像を表示します。ひとつの画像が1秒間に繰り返し表示される回数を垂直周波数またはリフレッシュレートと呼びます。垂直周波数はHz単位で測定します。

✎ この製品は、パネルの特性に応じて最適な画質を得るために、各画面サイズについて1種類の解像度のみ設定することができます。指定以外の解像度を使用すると、画質が低下することがあります。これを避けるには、お使いの製品について指定された最適な解像度を選択することをお勧めします。

✎ IAB 146 4K

入力信号の拡張 を **オン** に設定した場合、最大 3840 x 2160 (60 Hz) の解像度を利用できます。

入力信号の拡張 を **オフ** に設定した場合、最大 3840 x 2160 (30 Hz) の解像度を利用できます。

- この機能は、モデルによってはサポートされない場合があります。

モデル名	IAB 146 4K / IAB 110 2K / IAB 146 2K / IAC 130 2K	
同期	水平周波数	30 ~ 135 kHz (DP), 15 ~ 135 kHz (HDMI 1~3)
	垂直周波数	30 ~ 120 Hz (DP), 24 ~ 120 kHz (HDMI 1~3)

以下の規格の信号モードに含まれる信号が PC から送信されてきた場合には、画面は自動的に調整されます。PC から送信される信号が標準の信号モードに含まれるものではない場合、電源インジケータが点灯していても画面には何も表示されません。この場合には、グラフィック カードのユーザー マニュアルを参照して、以下の表に従って設定を変更してください。

IAB 146 4K

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性 (H/V)	HDMI 1-3	DP
IBM/VESA, 640 x 480	31.469	59.940	21.175	N / N	O	O
Mac, 640 x 480	35.000	66.667	30.240	N / N	O	O
VESA 640 x 480	37.861	72.809	31.500	N / N	O	O
VESA, 640 x 480	37.500	75.000	31.500	N / N	O	O
IBM, 720 x 400	31.469	70.087	28.322	N / P	O	O
VESA, 800 x 600	37.879	60.317	40.000	P / P	O	O
VESA, 800 x 600	48.077	72.188	50.000	P / P	O	O

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性 (H/V)	HDMI 1-3	DP
VESA, 800 x 600	46.875	75.000	49.500	P / P	O	O
Mac, 832 x 624	49.726	74.551	57.284	N / N	O	O
VESA, 1024 x 768	48.363	60.004	65.000	N / N	O	O
VESA, 1024 x 768	56.476	70.069	75.000	N / N	O	O
VESA, 1024 x 768	60.023	75.029	78.750	P / P	O	O
VESA, 1152 x 864	67.500	75.000	108.000	P / P	O	O
VESA, 1280 x 720	45.000	60.000	74.250	P / P	O	O
VESA, 1280 x 800	49.702	59.810	83.500	N / P	O	O
VESA, 1280 x 1024	63.981	60.020	108.000	P / P	O	O
VESA, 1280 x 1024	79.976	75.025	135.000	P / P	O	O
VESA, 1366 x 768	47.712	59.790	85.500	P / P	O	O
VESA, 1440 x 900	55.935	59.887	106.500	N / P	O	O
VESA, 1600 x 900	60.000	60.000	108.000	P / P	O	O
VESA, 1680 x 1050	65.290	59.945	146.250	N / P	O	O
VESA, 1920 x 1080	67.500	60.000	148.500	P / P	O	O
VESA, 2560 x 1440	88.787	59.951	241.500	P / N	O	O
VESA, 3840 x 2160	67.500	30.000	297.000	P / P	O	O
VESA, 3840 x 2160	133.312	59.997	533.250	P / N	O	O
CEA-861 VIC 3, 720 x 480	31.469	59.940	27.000	N / N	O	O
CEA-861 VIC 4, 1280 x 720	45.000	60.000	74.250	P / P	O	O
CEA-861 VIC 5, 1920 x 1080i	33.750	60.000	74.250	P / P	O	X
CEA-861 VIC 7, 720(1440) x 480i	31.469	59.940	27.000	P / P	O	X

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性 (H/V)	HDMI 1-3	DP
CEA-861 VIC 16, 1920 x 1080	67.500	60.000	148.500	P / P	O	O
CEA-861 VIC 18, 720 x 576	31.250	50.000	27.000	N / N	O	O
CEA-861 VIC 19, 1280 x 720	37.500	50.000	74.250	P / P	O	O
CEA-861 VIC 20, 1920 x 1080i	28.125	50.000	47.250	P / P	O	X
CEA-861 VIC 22, 720(1440) x 576i	31.250	50.000	27.000	P / P	O	X
CEA-861 VIC 31, 1920 x 1080	56.250	50.000	148.500	P / P	O	O
CEA-861 VIC 32, 1920 x 1080	27.000	24.000	74.250	P / P	O	X
CEA-861 VIC 33, 1920 x 1080	28.125	25.000	74.250	P / P	O	X
CEA-861 VIC 34, 1920 x 1080	33.750	30.000	74.250	P / P	O	X
CEA-861 VIC63, 1920 x 1080	135.000	120.000	297.000	P / P	O	O
CEA-861 VIC64, 1920 x 1080	112.500	100.000	297.000	P / P	O	O
CEA-861 VIC 93, 3840 x 2160	54.000	24.000	297.000	P / P	O	X
CEA-861 VIC 94, 3840 x 2160	56.250	25.000	297.000	P / P	O	X
CEA-861 VIC 95, 3840 x 2160	67.500	30.000	297.000	P / P	O	X
CEA-861 VIC 96, 3840 x 2160	112.500	50.000	594.000	P / P	O	X
CEA-861 VIC 97, 3840 x 2160	135.000	60.000	594.000	P / P	O	X
CEA-861 VIC 98, 4096 x 2160	54.000	24.000	297.000	P / P	O	X
CEA-861 VIC 99, 4096 x 2160	56.250	25.000	297.000	P / P	O	X
CEA-861 VIC 100, 4096 x 2160	67.500	30.000	297.000	P / P	O	X
CEA-861 VIC 101, 4096 x 2160	112.500	50.000	594.000	P / P	O	X
CEA-861 VIC 102, 4096 x 2160	135.000	60.000	594.000	P / P	O	X

IAB 110 2K / IAB 146 2K / IAC 130 2K

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)	HDMI 1-3	DP
IBM/VESA, 640 x 480	31.469	59.940	21.175	N / N	O	O
Mac, 640 x 480	35.000	66.667	30.240	N / N	O	O
VESA, 640 x 480	37.861	72.809	31.500	N / N	O	O
VESA, 640 x 480	37.500	75.000	31.500	N / N	O	O
IBM, 720 x 400	31.469	70.087	28.322	N / P	O	O
VESA, 800 x 600	37.879	60.317	40.000	P / P	O	O
VESA, 800 x 600	48.077	72.188	50.000	P / P	O	O
VESA, 800 x 600	46.875	75.000	49.500	P / P	O	O
Mac, 832 x 624	49.726	74.551	57.284	N / N	O	O
VESA, 1024 x 768	48.363	60.004	65.000	N / N	O	O
VESA, 1024 x 768	56.476	70.069	75.000	N / N	O	O
VESA, 1024 x 768	60.023	75.029	78.750	P / P	O	O
VESA, 1152 x 864	67.500	75.000	108.000	P / P	O	O
VESA, 1280 x 720	45.000	60.000	74.250	P / P	O	O
VESA, 1280 x 800	49.702	59.810	83.500	N / P	O	O
VESA, 1280 x 1024	63.981	60.020	108.000	P / P	O	O
VESA, 1280 x 1024	79.976	75.025	135.000	P / P	O	O
VESA, 1366 x 768	47.712	59.790	85.500	P / P	O	O
VESA, 1440 x 900	55.935	59.887	106.500	N / P	O	O
VESA, 1600 x 900	60.000	60.000	108.000	P / P	O	O
VESA, 1680 x 1050	65.290	59.945	146.250	N / P	O	O

解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性 (H/V)	HDMI 1-3	DP
VESA, 1920 x 1080	67.500	60.000	148.500	P / P	O	O
CEA-861 VIC 3, 720(1440) x 480	31.469	59.940	27.000	N / N	O	O
CEA-861 VIC 4, 1280 x 720	45.000	60.000	74.250	P / P	O	O
CEA-861 VIC 5, 1920 x 1080i	33.750	60.000	74.250	P / P	O	X
CEA-861 VIC 7, 720(1440) x 480i	31.469	59.940	27.000	P / P	O	X
CEA-861 VIC 16, 1920 x 1080	67.500	60.000	148.500	P / P	O	O
CEA-861 VIC 18, 720 x 576	31.250	50.000	27.000	N / N	O	O
CEA-861 VIC 19, 1280 x 720	37.500	50.000	74.250	P / P	O	O
CEA-861 VIC 20, 1920 x 1080i	28.125	50.000	47.250	P / P	O	X
CEA-861 VIC 22, 720(1440) x 576i	31.250	50.000	27.000	P / P	O	X
CEA-861 VIC 31, 1920 x 1080	56.250	50.000	148.500	P / P	O	O
CEA-861 VIC 32, 1920 x 1080	27.000	24.000	74.250	P / P	O	X
CEA-861 VIC 33, 1920 x 1080	28.125	25.000	74.250	P / P	O	X
CEA-861 VIC 34, 1920 x 1080	33.750	30.000	74.250	P / P	O	X
*CEA-861 VIC63, 1920 x 1080	135.000	120.000	297.000	P / P	O	O
*CEA-861 VIC64, 1920 x 1080	112.500	100.000	297.000	P / P	O	O


 *対応モデル : IAB 110 2K, IAB 146 2K

第7章 付録

サムスン製品に関するお問合せ

 詳細については、Web サイトからユーザー マニュアルをダウンロードしてください。

サムスン電子ジャパンお客様相談ダイヤル

 **0120-327-527**

受付時間: 平日(土・日・祝日を除く) 9:00-17:00

 予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

有料サービスに関する責任（お客様の負担）

 サービスをご希望の場合、以下の条件に該当するときは、保証内容に関わらず、サービス技術者の出張費をいただくことがあります。

製品に異常がない場合

製品の清掃、調整、説明、再設置など

- サービス技術者が、製品の使用方法の説明、または、製品の分解を必要としないオプション類の調整を行う場合
- 外部環境（インターネット、アンテナ、有線信号など）による異常の場合
- 購入後に初めて製品を設置した後に、製品の再設置や追加のデバイスの接続を行う場合
- 別の場所や別の家に製品を再設置する場合
- 他社製品の使用方法に関する説明をお求めの場合
- ネットワークまたは他社のプログラムの使用方法に関する説明をお求めの場合
- 製品に対するソフトウェアのインストールやセットアップをお求めの場合
- サービス技術者が製品内部のホコリや異物の除去または清掃を行う場合
- 製品を通信販売やインターネット ショッピングで購入後、追加で設置作業をお求めの場合


お客様の過失によって製品が損傷した場合

お客様の誤った使用または修理による製品の損傷

以下の場合、製品が損傷することがあります。

- 外部から衝撃を加えたり、落としたりした場合
- Samsung の認証を受けていないサプライ品または別売り製品を使用した場合
- Samsung Electronics Co., Ltd. の依頼サービス会社や協力会社の技術者以外の者が修理を行った場合
- お客様自身で製品の改造や修理を行った場合
- 規定外の電圧や電源を使用した場合
- ユーザー マニュアルに記載されている“注意”を守らなかった場合

その他

- 製品が自然災害で故障した場合。（落雷、火災、地震、洪水被害など）
 - 消耗部品をすべて使い切った場合。（バッテリー、トナー、蛍光灯、ヘッド、パイプレータ、ランプ、フィルタ、リボンなど）
-  製品に異常がないにも関わらずサービスをお求めの場合、別途サービス料金が発生することがあります。まずはユーザー マニュアルをお読みください。

ライセンス

Open Source License Notice

Open Source used in this product can be found on the following webpage (<https://opensource.samsung.com>).



Dolby, Dolby Atmos, Dolby Audio and the double-D symbol are registered trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation. Manufactured under license from Dolby Laboratories. Confidential unpublished works. Copyright © 2012–2021 Dolby Laboratories. All rights reserved.



The terms HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface, HDMI trade dress and the HDMI Logos are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing Administrator, Inc.
